

第3部 前期基本計画

基本計画の体系

基本構想では、蔵王町の未来像を明らかにし、その実現のため4つの基本理念と5つの基本方針を掲げました。

基本計画は、基本構想で示した未来像の実現の手段となる施策とその具体的取組、取組の内容を5つの基本方針別（分野別）に整理し、体系的に示しています。

計画期間は、平成30年度から平成34年度までの5年間です。

基本方針1 健やかなまちづくり（保健・医療・福祉）

施策1 若い世代の結婚・出産・子育て支援の充実

取組1 保育サービスの充実

取組2 子育て環境の充実

取組3 幼保一元化整備の検討

取組4 子どもの遊び場の充実

取組5 子どもの保健・医療の充実

取組6 子育て家庭の経済的支援の充実

取組7 母子保健サービスの充実

取組8 結婚支援の充実

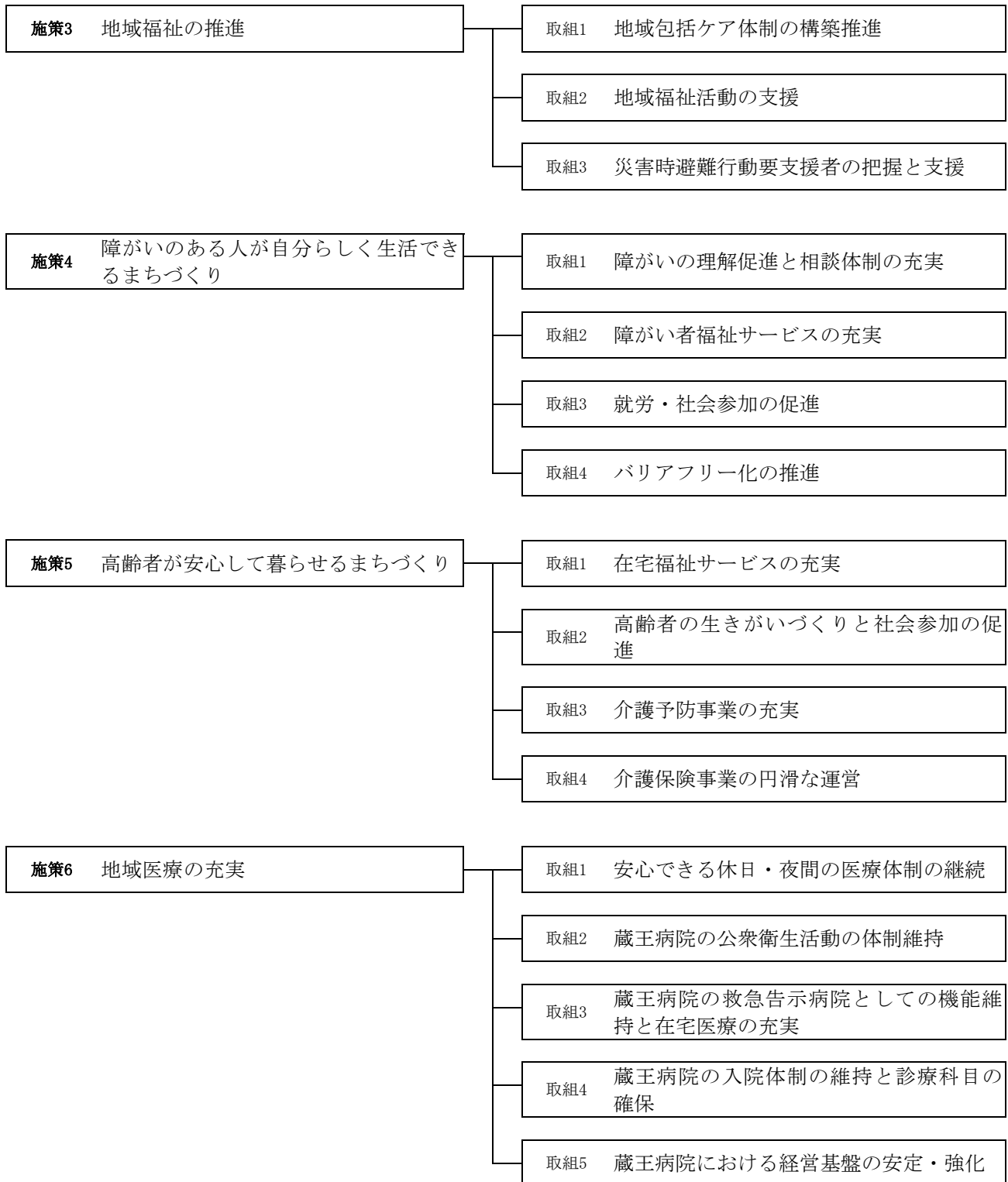
施策2 健康づくりの推進

取組1 食育の推進と生活習慣病予防の強化

取組2 健康診査・各種検診の充実

取組3 こころの健康づくり事業の充実

取組4 感染症予防の推進



基本方針2 学び楽しむまちづくり (教育・文化・スポーツ)

施策1 幼稚園教育の推進

取組1 豊かな心と、じょうぶな体を持つ子どもを育てる教育の充実

取組2 幼稚園の教育環境の充実

取組3 幼稚園3年保育の実施

取組4 家庭・地域、小学校・保育所との連携の推進

施策2 学校教育の充実

取組1 生きる力と魅力ある学校づくりの推進

取組2 学校施設の整備推進及び教育環境の充実

取組3 小中学校の統廃合

取組4 英語教育の推進

取組5 家庭・地域社会とともにつくる信頼される学校教育の推進

施策3 就学支援の推進

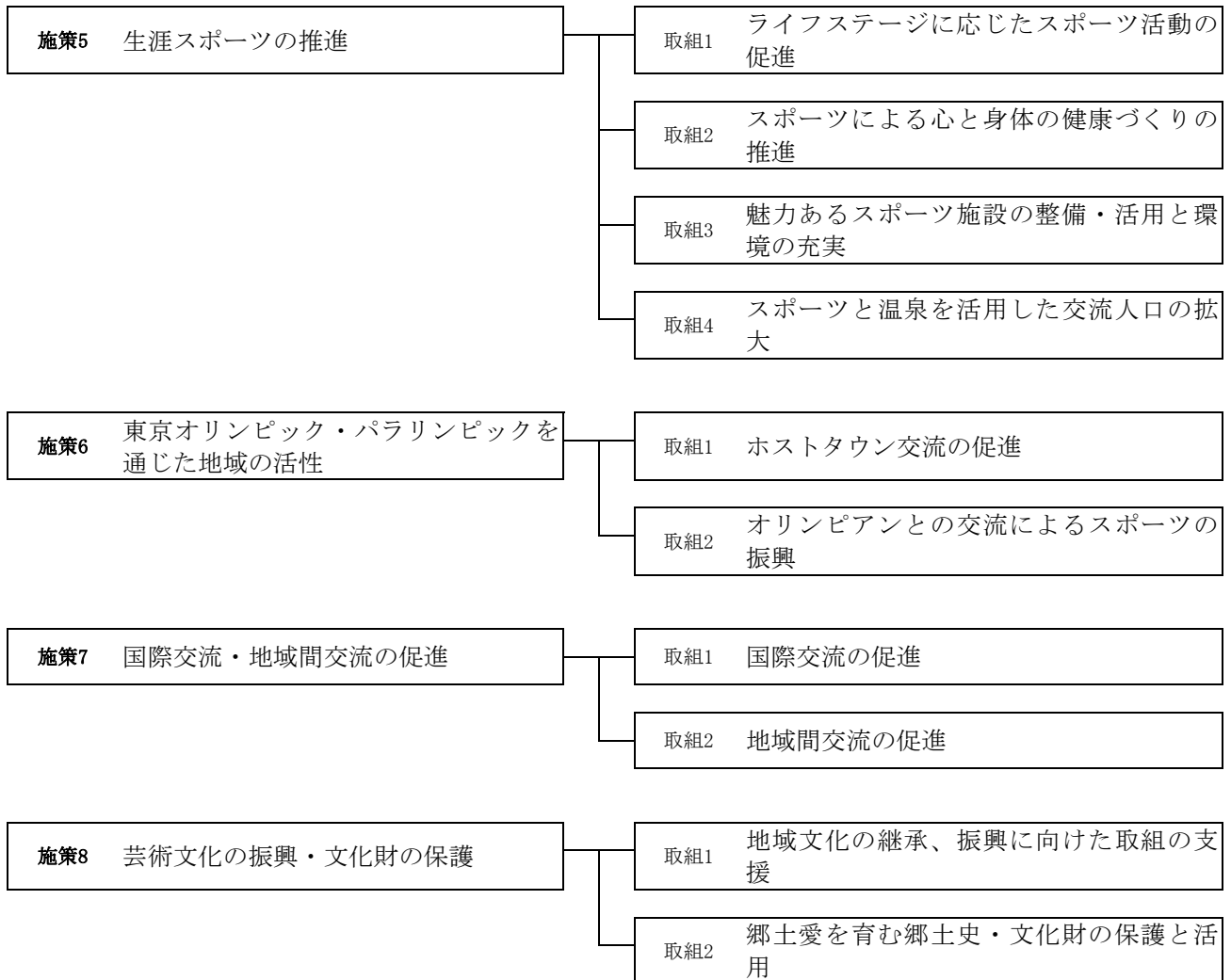
取組1 就学支援の推進

施策4 生涯学習社会の確立

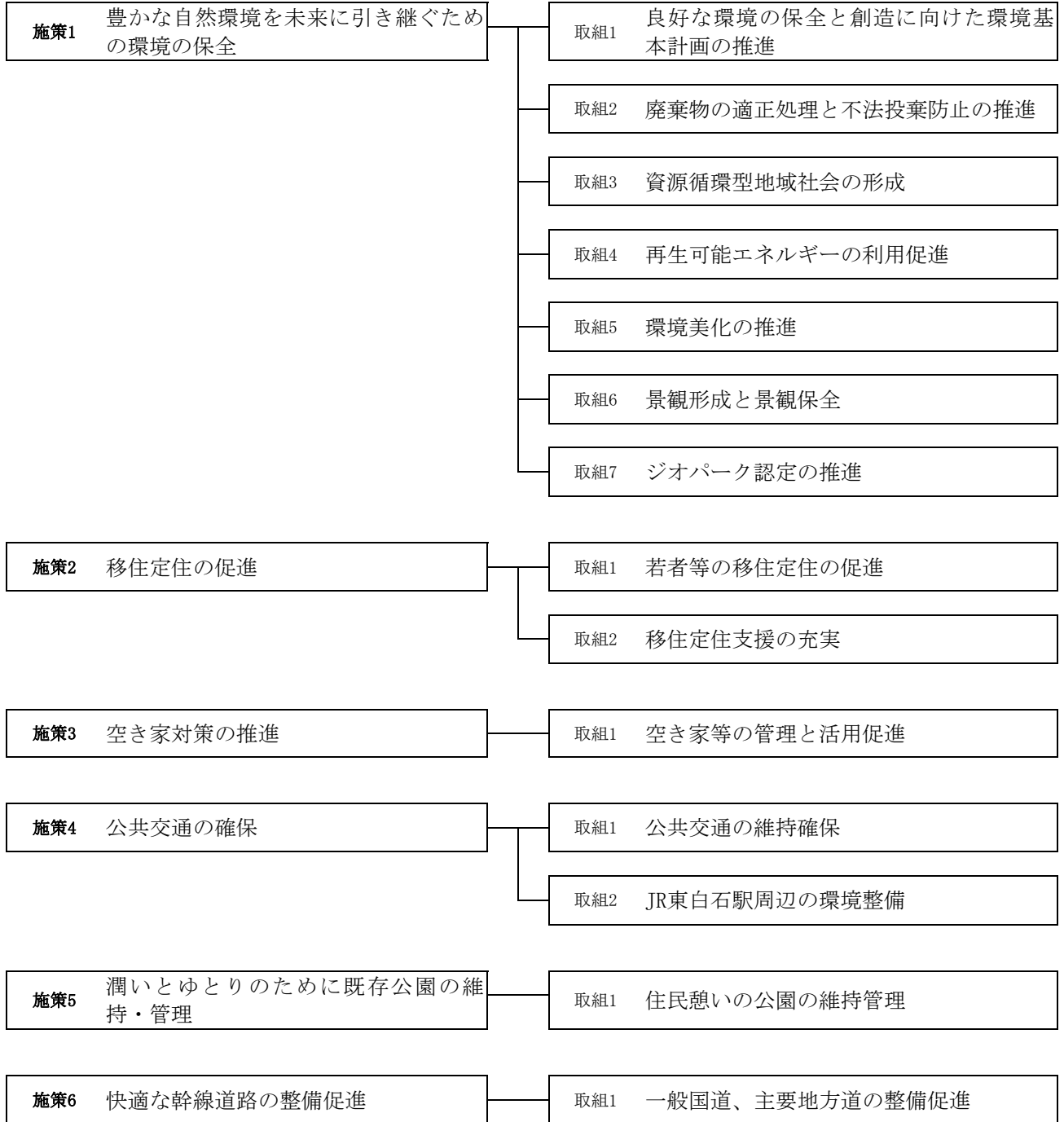
取組1 生涯学習社会の環境づくりと、町民の自主的な学習活動の支援

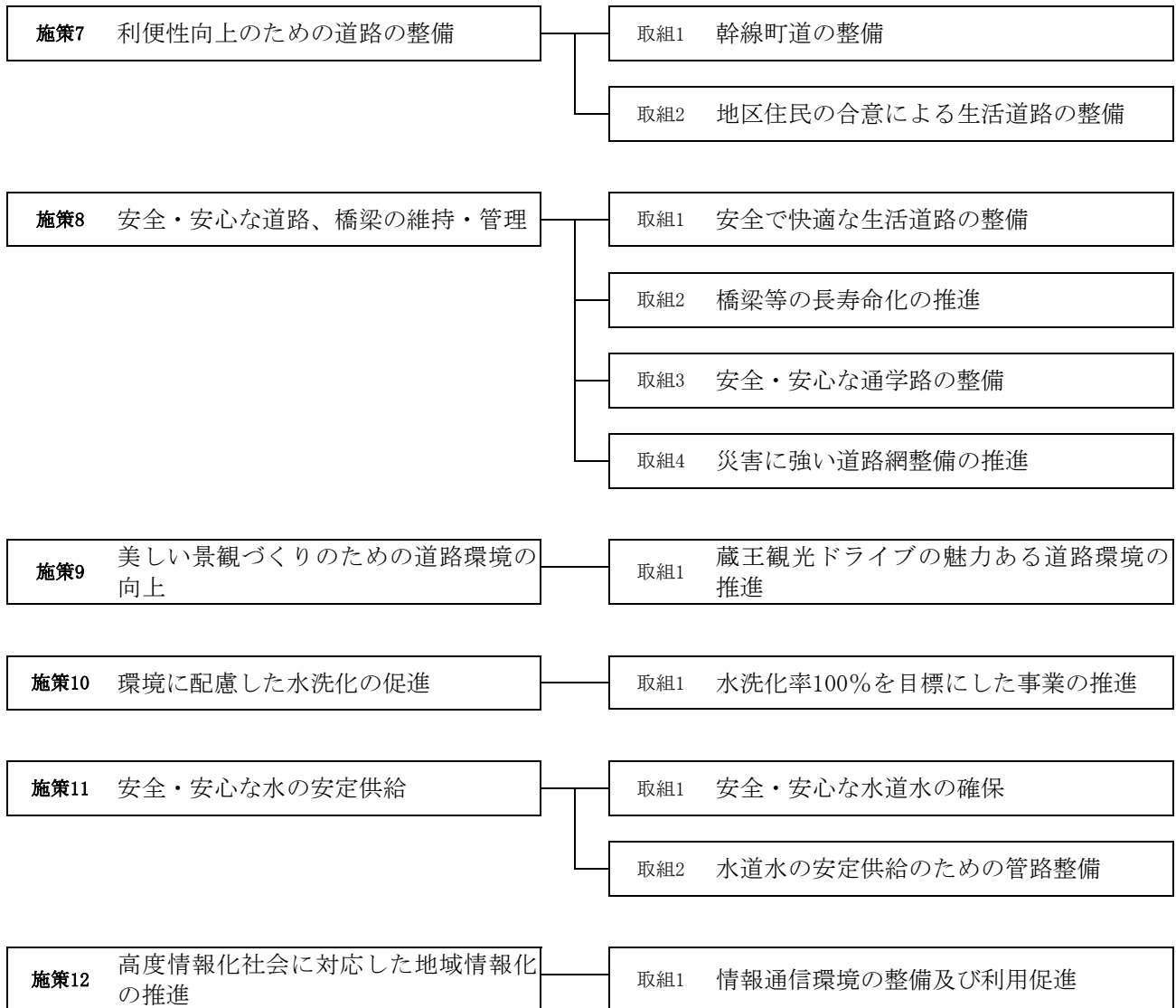
取組2 生涯学習活動を支援する指導者の育成

取組3 生涯学習施設の活用と充実



基本方針3 美しい快適なまちづくり（環境・生活基盤）





基本方針4 活気あるまちづくり（産業）

施策1 農業生産体制の整備

取組1 農業生産規模の拡大や集団化の推進

取組2 ほ場整備事業地内の園芸作物の推進

取組3 農畜産物の生産振興

取組4 安全・安心な農畜産物の生産

取組5 6次産業化の推進

取組6 農業後継者や新規就農者の育成・確保

施策2 農村環境の整備

取組1 農村環境の保全

取組2 農業基盤の整備

施策3 多面的な農業の振興

取組1 蔵王ブランドの確立

取組2 資源循環型農業の推進

取組3 都市交流型農業の振興

取組4 高齢者・女性農業者等への支援

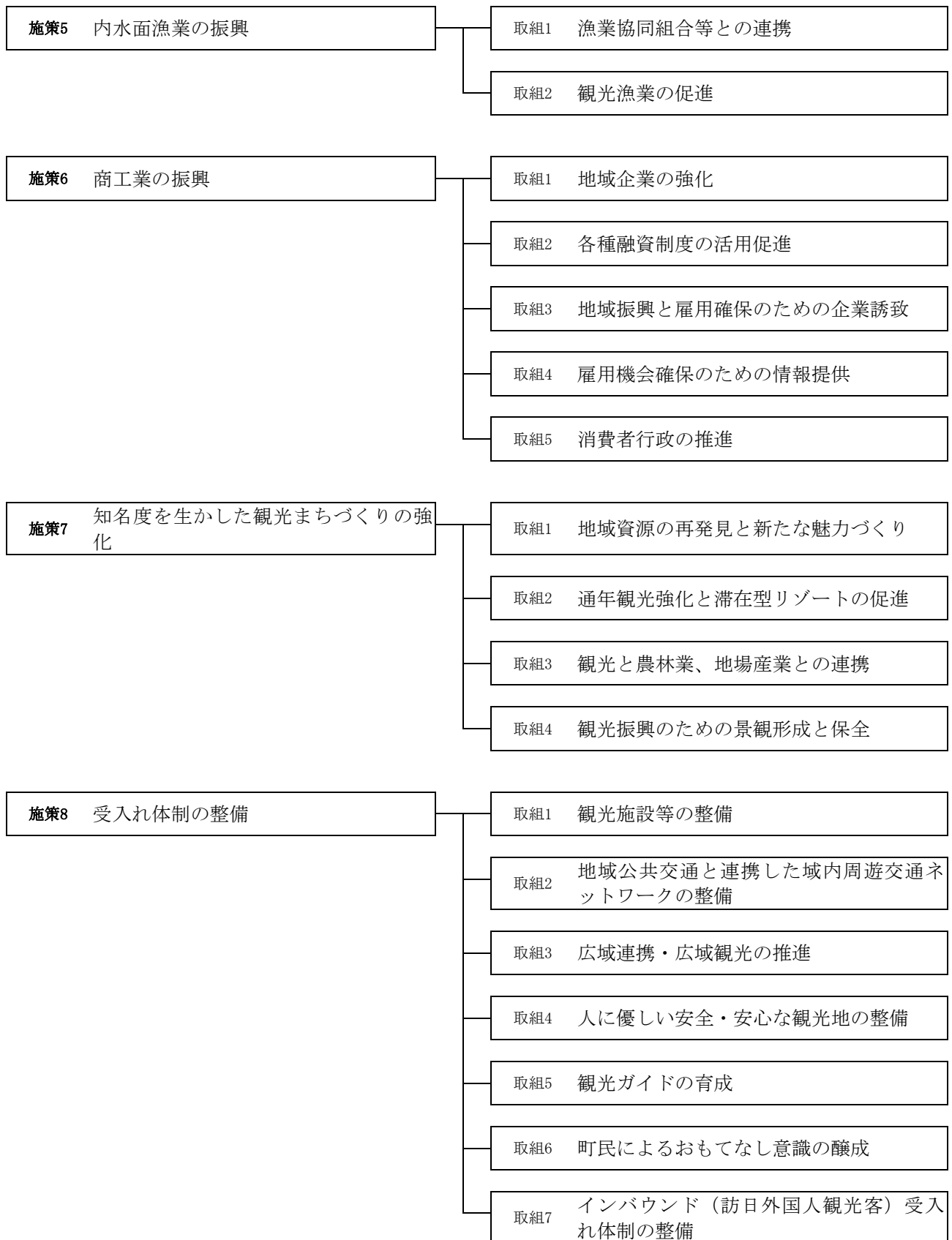
取組5 地産地消の推進

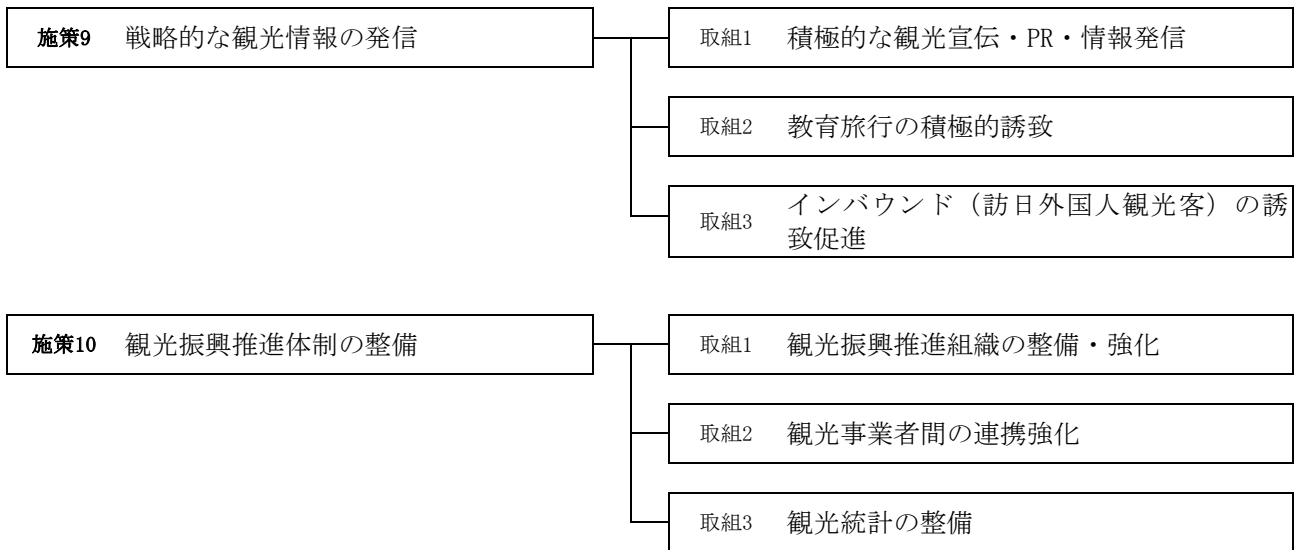
取組6 多機能型施設「道の駅」整備促進の検討

施策4 森林の保全・整備

取組1 森林基盤の整備、林業後継者の育成

取組2 森林資源の多面的活用





基本方針5 共に創るまちづくり（町民参加・安全・行政運営）

施策1 個性ある地域づくり活動の促進

取組1 住民の主体的な地域づくりと、コミュニティ活動の支援

施策2 人材の育成

取組1 地域を担う人材の育成

取組2 男女共同参画社会の推進

施策3 災害に対応できるまちづくり

取組1 災害に強い地域づくりの推進

取組2 大規模自然災害対策

取組3 火山災害対策

取組4 消防団等の育成強化

取組5 治水対策の促進

施策4 安全・安心なまちづくり

取組1 交通安全・防犯対策の充実

取組2 施設の整備

取組3 放射性物質汚染廃棄物の対策

施策5 スマートな行政情報の公開と共有

取組1 町民と行政の信頼関係を深めるために、積極的な行政情報の公開

施策6 計画推進のための行財政の健全化

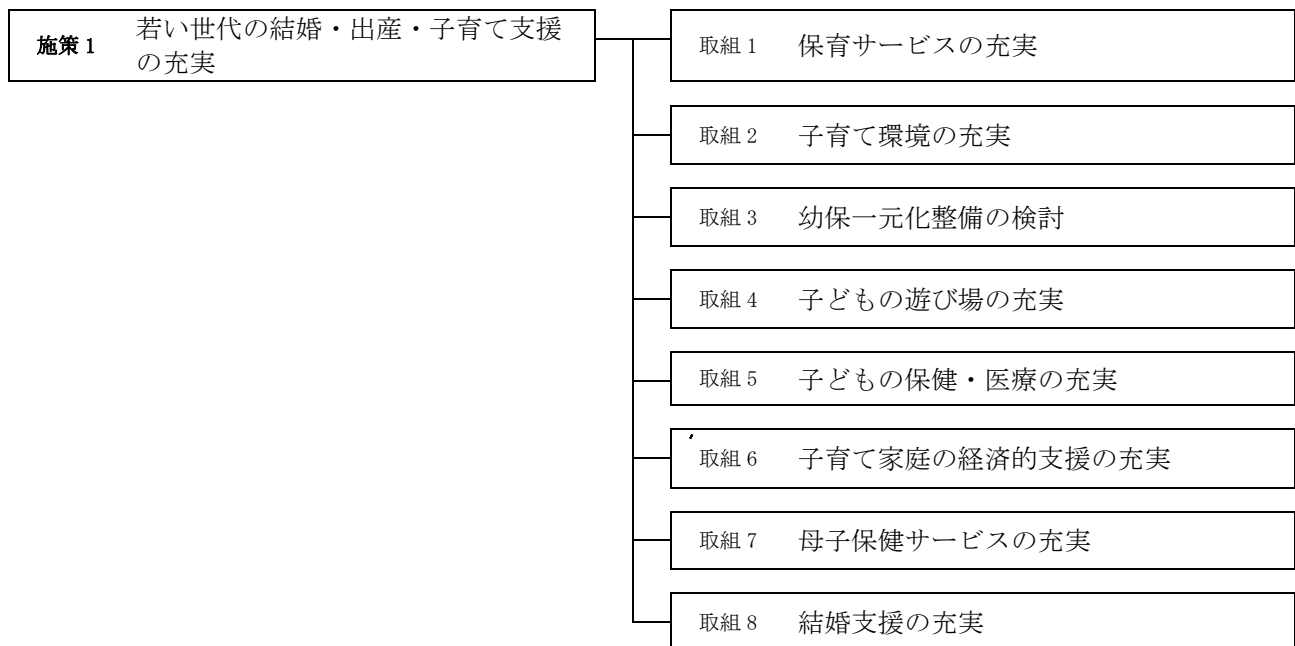
取組1 自主財源の確保と効率的な行財政の運営

取組2 行政改革の実施

取組3 公共施設の適切な維持管理の実施

基本方針 1 **健やかなまちづくり**(保健・医療・福祉)

施策 1 若い世代の結婚・出産・子育て支援の充実



取組 1 保育サービスの充実

- ①保育所等において、保護者が就労、疾病等で保育を必要とする児童の受入をし、保育サービスの充実を図ります。

取組 2 子育て環境の充実

- ①子育て支援センターを拠点とし、子育てについての相談、情報提供、各種講習会などを実施します。
- ②子どもの一時預かりを行う子育てサポート事業の充実を図るため、地域の協力会員（登録者）の自宅、児童館、子育て支援センターにおいて推進します。
- ③児童館は、地域の子育て広場の開催等を含め、放課後の子どもの居場所として、児童の受入体制の整備、充実を図ります。

-
- ④放課後児童クラブの利用時間延長と、施設の整備を図ります。
 - ⑤児童に関わる機関や病院・警察・地域住民等の連携により、虐待の予防・早期発見、被虐待児の保護など、的確な対応を図ります。
 - ⑥発達に問題がある子どもとその保護者に対して、適切な支援を継続するため、関係機関の連携を強化します。

取組3 幼保一元化整備の検討

- ①保育所利用の増加や幼稚園の幼児減少に伴い、すべての子どもが同じ教育・保育を受けられるよう認定こども園の整備を目指します。

取組4 子どもの遊び場の充実

- ①幼児が戸外で安全に楽しく遊べる遊具の整備を図ります。

取組5 子どもの保健・医療の充実

- ①子どもの適正な医療機会の確保と、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子ども医療費助成制度を継続していきます。
- ②母子・父子家庭における適正な医療機会の確保と、経済的負担を軽減するため、母子・父子家庭医療費助成制度を継続していきます。
- ③中学3年生に対して、無料でインフルエンザ予防接種を継続していきます。
- ④妊婦の家族または妊娠希望者・乳幼児・学童に対して、任意予防接種にかかる費用の一部助成を行います。

取組6 子育て家庭の経済的支援の充実

- ①子育て家庭の経済的支援の充実のため、「すこやか養育助成金」の交付を継続していきます。
- ②父・母のいない中学生以上18歳までの児童のいる保護者に、「あったか支援金」の支給を継続していきます。
- ③子どもの出生に対して、乳幼児紙おむつ購入券の支給を継続していきます。
- ④妊娠を望む夫婦が安心して不妊治療ができるよう、特定不妊治療に対する支援を行います。

取組7 母子保健サービスの充実

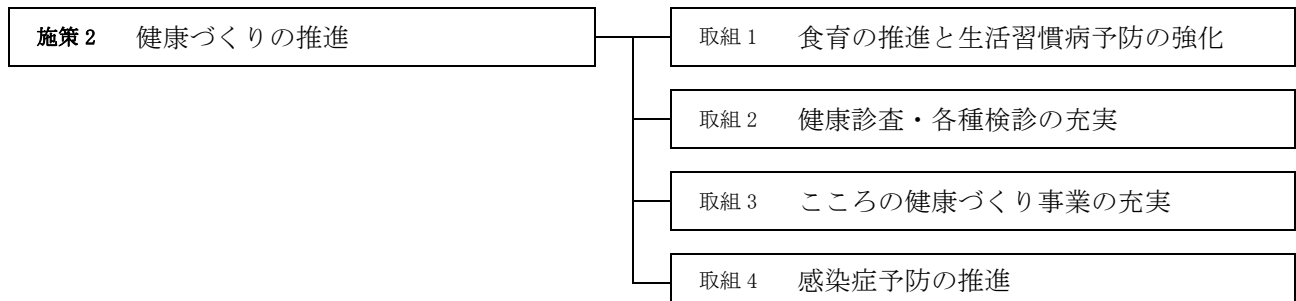
- ①妊婦が安心して出産が迎えられるよう、妊婦一般健康診査の周知と受診率向上を図ります。
- ②乳幼児健診や育児相談を実施し、適切な支援を行うことで育児不安の軽減、虐待予防に努めます。
- ③個別支援の必要な親子に対し、関係機関と連携しながら育児支援を行います。
- ④幼少期からのむし歯予防意識の定着を図るため、乳幼児を対象とした歯の健康を守る事業を強化します。

取組8 結婚支援の充実

- ①総合的な相談や情報の提供、出会いの場となるイベント等を開催します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
保育所待機児童数	5人	0人
子育て支援センター利用者数	913人/年	5,800人/年
放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人
「蔵王町で子育てしたい保護者」の割合	91.8%	96.0%
婚活イベントの参加人数	75人/年	100人/年

施策 2 健康づくりの推進



取組 1 食育の推進と生活習慣病予防の強化

- ①年代、生活状況や健康状態にあった食生活ができるよう、意識啓発や情報の提供を実施します。
- ②健康情報の発信や保健指導の体制、健康づくり活動を充実させ、健康増進と重症化予防に努めます。
- ③医療機関との連携を図るための体制整備を行います。
- ④健康づくりや食育推進に活躍できる健康推進員、食生活改善推進員や健康づくりサポーター等を育成します。

取組 2 健康診査・各種検診の充実

- ①健康診査、各種検診の受診率向上に努め、疾病の早期発見、早期治療を促します。
- ②特定健診、特定保健指導の受診率・指導率向上を図り、町民の健康増進と医療費の適正化を目指します。

取組 3 こころの健康づくり事業の充実

- ①こころの健康づくりの啓発普及に努め、関係機関と連携し、相談支援体制の整備を図ります。

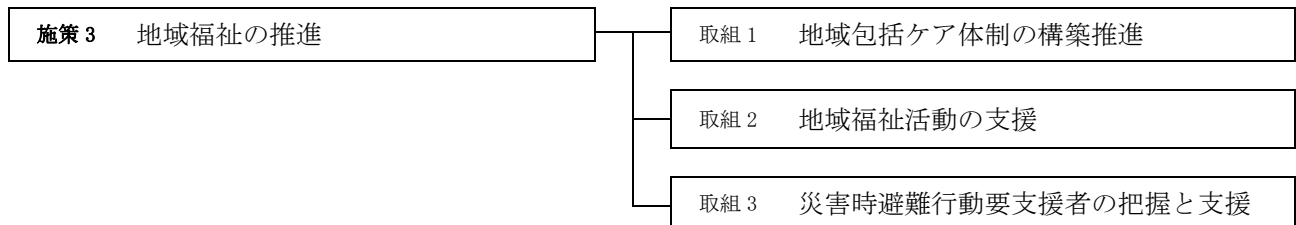
取組 4 感染症予防の推進

- ①予防接種の必要性について周知し、感染症予防・軽症化を図ります。
- ②新感染症発生時に備え、国・県等と情報を共有し、適切な初期対応など拡大防止策

の構築に努めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
メタボリックシンドローム該当者（予備軍含む）の割合	34.1%	25.0%
がん検診受診率 肺がん	38.2%	50.0%
大腸がん	29.0%	50.0%
乳がん	49.5%	70.0%
子宮がん	25.6%	50.0%

施策 3 地域福祉の推進



取組 1 地域包括ケア体制の構築推進

- ①地域包括ケア体制の実現に向け、町民及び関係団体等の理解を深め連携強化を図り、互いに支え合う地域づくりを目指します。
- ②医療機関・介護保険サービス従事者向けの研修会等を実施し、質の向上及び多職種連携を推進します。

取組 2 地域福祉活動の支援

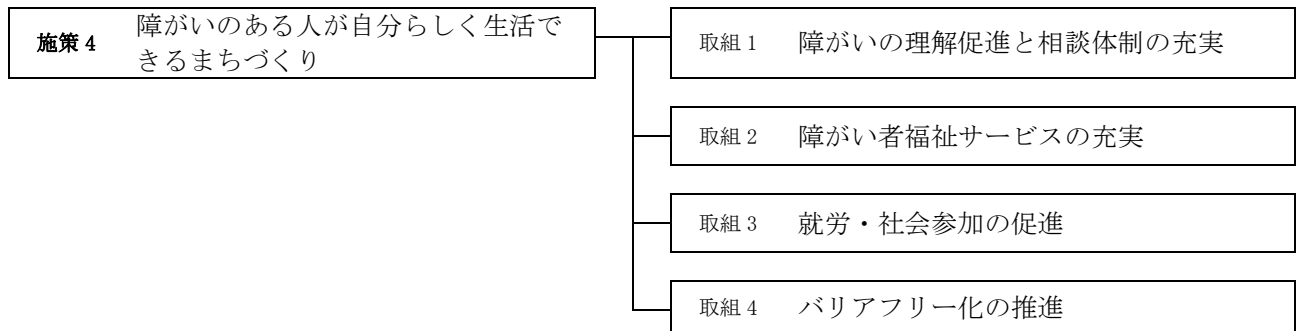
- ①町社会福祉協議会や町内の社会福祉法人等と連携しながら、福祉事業の充実、地域コミュニティの維持を図ります。
- ②複雑多様化する民生児童委員活動が円滑に行われるよう、情報の共有化と支援を図ります。

取組 3 災害時避難行動要支援者の把握と支援

- ①災害時の避難に時間を要する高齢者や障がい者等の台帳更新に努め、関係者と連携した支援体制を整備します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
地域ケア会議の開催回数	5 回/年	12 回/年
高齢者見守り協定締結事業所数	7 件	10 件

施策 4 障がいのある人が自分らしく生活できるまちづくり



取組 1 障がいの理解促進と相談体制の充実

- ①障がいのある人への理解を深めるための啓発を行います。
- ②地域の相談窓口やサービス情報を発信していきます。

取組 2 障がい者福祉サービスの充実

- ①こころや身体に障がいのある人が、地域で自立した生活を安心して送れるよう、生活の場の環境を整えます。
- ②障がいのある人の適正な医療機会の確保と、経済的負担を軽減するため、心身障害者医療費助成制度を継続していきます。

取組 3 就労・社会参加の促進

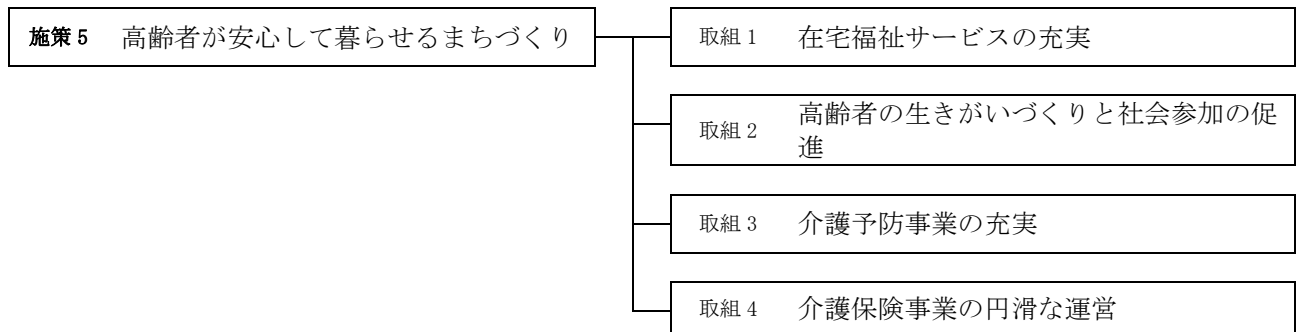
- ①障がいのある人が、一人一人の適正や能力に応じた就労ができるよう支援の充実を図ります。
- ②障がいのある人が、外出等により社会参加の機会を増やせるよう支援します。

取組 4 バリアフリー化の推進

- ①町公共施設のバリアフリー整備を進めていきます。
- ②道路を改修する際は高齢者や障がいのある人へのバリアフリーに配慮した設計を行い、移動等の円滑化を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
就労移行支援人数	1人/年	3人/年

施策5 高齢者が安心して暮らせるまちづくり



取組1 在宅福祉サービスの充実

- ①ひとりぐらしや高齢者のみの世帯が安心して生活ができるよう、各種サービスの継続と情報発信を行います。
- ②要介護状態となっても、安心して暮らせるよう、在宅介護サービスの充実や負担の軽減を図ります。

取組2 高齢者の生きがいがづくりと社会参加の促進

- ①高齢者の生きがいがづくりのため、集いの場や世代間交流の機会拡充を図り、地域活動への参加を促します。

取組3 介護予防事業の充実

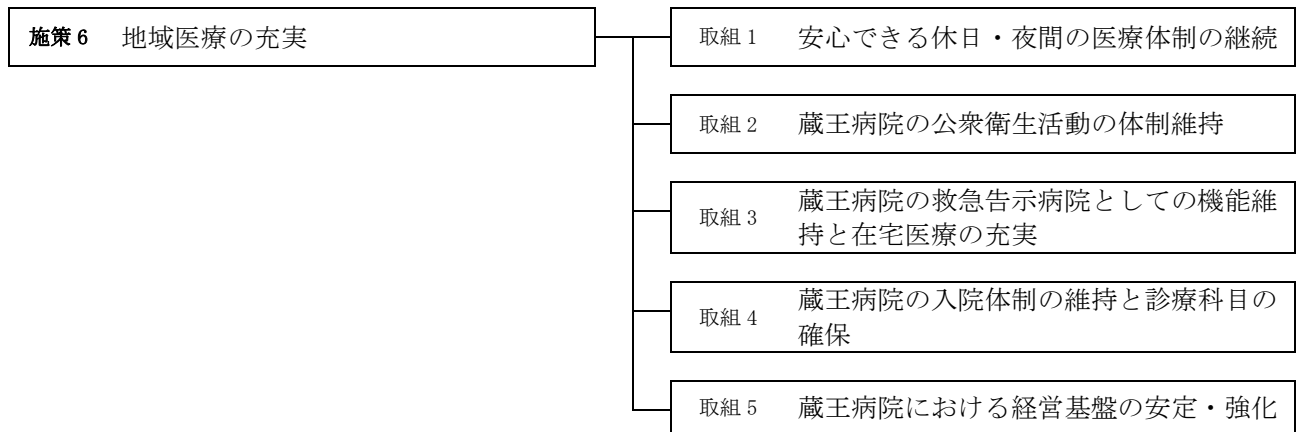
- ①高齢者がいつまでも健康で自立した生活を送ることができるよう、介護予防事業の充実を図ります。

取組4 介護保険事業の円滑な運営

- ①介護保険制度の周知促進を図り、円滑なサービス提供体制の確保に努めます。
- ②高齢者やその家族が相談しやすい体制の充実を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
はつらつ長寿支援事業の参加者数	3,439 人/年	4,000 人/年
介護予防教室の参加者数	618 人/年	1,000 人/年

施策 6 地域医療の充実



取組 1 安心できる休日・夜間の医療体制の継続

- ①白石市医師会・白石歯科医師会の協力のもと、休日当番医制及び休日歯科診療を継続して実施します。
- ②仙南地域病院群輪番制と平日夜間の初期急患診療体制を継続して実施します。

取組 2 蔵王病院の公衆衛生活動の体制維持

- ①地域住民の健康管理のため、予防接種や健康診断等の受診者数の増加を図ります。

取組 3 蔵王病院の救急告示病院としての機能維持と在宅医療の充実

- ①24 時間体制で診療を行っている病院として、安心できる医療の提供を目指します。
- ②二次医療機関と家庭の中間に位置する病院として、高度医療を必要とする患者には転院を図り、様態が安定した患者には在宅医療に移行できる体制強化を推進します。
- ③在宅患者の生活支援と通院の利便性を確保するため、定期的な訪問診療、患者送迎バスの運行を継続し、地域に密着した医療の提供を推進します。

取組 4 蔵王病院の入院体制の維持と診療科目の確保

- ①入院病棟は、一般と療養の併設の体制とし、外来診療科目は外科と内科の 2 科の継続を図ります。

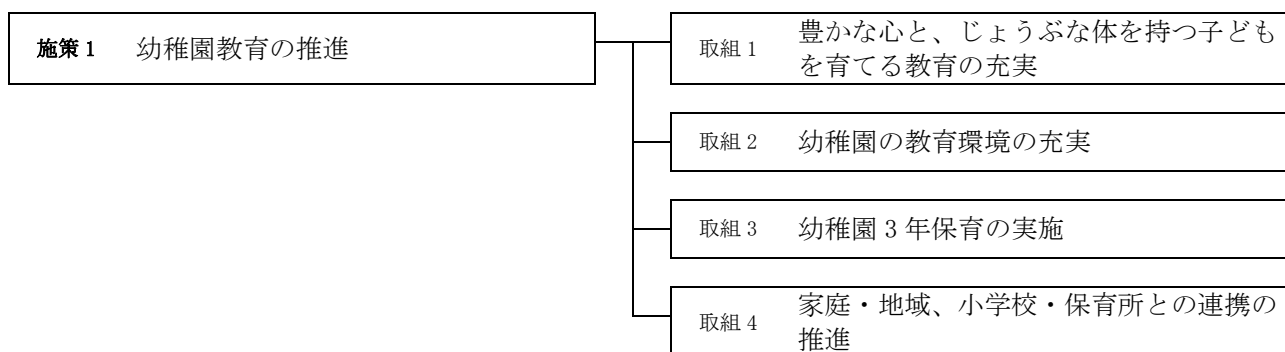
取組5 蔵王病院における経営基盤の安定・強化

- ①蔵王病院の救急告示病院機能を広く住民に周知し、休日や夜間の受診者数の増加を図り、収益の確保を目指します。
- ②新改革プランに基づき経営の改善を促進して健全化に努め、地域における医療の提供を継承します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
予防接種・健康診断等受診者（蔵王病院）	1,566 人/年	1,700 人/年
経常収支比率	103.2%	101.0%

基本方針 2 学び楽しむまちづくり(教育・文化・スポーツ)

施策 1 幼稚園教育の推進



取組 1 豊かな心と、じょうぶな体を持つ子どもを育てる教育の充実

- ①子ども一人一人の個性を生かした、「生きる力」を育てる教育の充実を図ります。
- ②幼児期にふさわしい道徳性の芽生えを培う教育を、家庭・地域社会と連携して推進します。
- ③豊かな自然や文化に触れる体験、世代間交流など創意工夫をこらした教育活動を推進します。

取組 2 幼稚園の教育環境の充実

- ①時代の要請に対応できる専門性の育成を図り、幅広い視野に立った指導ができるよう職員研修の充実に努めます。
- ②特別な配慮を必要とする幼児に対応した支援の充実に努めます。
- ③教育施設・設備等の計画的な整備改善に努めます。
- ④防災教育の充実に努めます。
- ⑤園児数の減少に対応し、多くの人との関わりを豊かにするため、認定こども園整備の検討や幼稚園の統廃合など、園配置の適正化を進めていきます。

取組3 幼稚園3年保育の実施

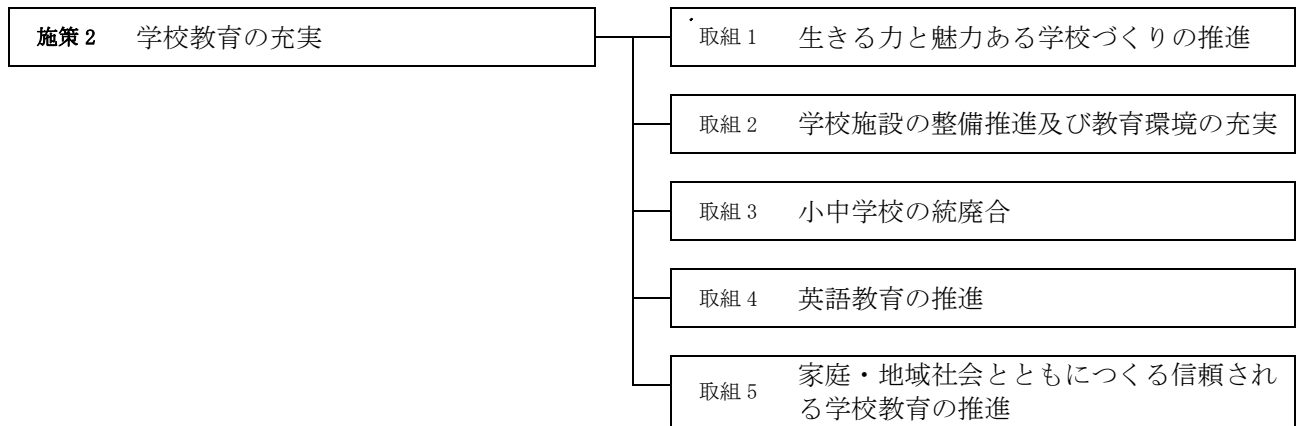
- ①幼稚園での3歳児受け入れ（3年保育の実施）や各幼稚園での預かり保育の実施など、子育て環境の充実に努めます。

取組4 家庭・地域、小学校・保育所との連携の推進

- ①家庭や地域及び幼児期に関わる小学校、保育所等との連携を深め、幼児の社会体験を豊かにする活動を進めます。
- ②小学校との交流を積極的に図り、幼稚園と小学校の一貫した教育を推進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
3年保育実施施設	0園	3園
小学校・保育所・幼稚園の交流研修会回数	3回/年	6回/年

施策 2 学校教育の充実



取組 1 生きる力と魅力ある学校づくりの推進

- ①「早寝早起き朝ごはん」の基本的な生活習慣を身につけるため、「よく食べ、よく動き、よく眠る」という健康3原則を踏まえた食育教育を推進します。
- ②人を思いやり、公共性を重んじる心を持ち、創造性と人間性豊かな子どもが育つよう、心豊かで生きる力を育てる教育を推進します。
- ③蔵王の自然・文化・歴史に触れ親しむ教育、福祉体験やキャリア教育、地場素材を使った給食、特色ある副読本の作成など、郷土に根ざした教育を推進します。
- ④社会の変化に柔軟に対応できる力を培うため、国際理解教育や情報教育、環境教育を推進します。

取組 2 学校施設の整備推進及び教育環境の充実

- ①安全・安心な学校づくりを目指し、地域の実態・特性などに応じ、教育施設・設備等の計画的な整備改善に努めます。
- ②確かな学力を身に付ける教育、健やかな心身を育む健康教育の推進に努めます。
- ③児童生徒の学力向上を目指して、教職員研修体制の整備・拡充に努め、さまざまな教育課題に対応できるよう、教職員の資質と指導力の向上に努めます。
- ④特別支援学級や、通常学級に在籍する支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導と必要な支援に努めます。

-
- ⑤いじめ・不登校・虐待などの悩みを持つ児童生徒や保護者への相談・指導体制の充実に努めます。

取組 3 小中学校の統廃合

- ①教育環境向上のため、小中学校の統合を実現し、新たな時代に対応する活力ある学校づくりを推進します。
- ②中学校は、可能な限り速やかな時期に新設校の 1 校に統合します。場所は、公共施設と連携が図れる町中心部とします。
- ③小学校は、再編実施計画策定委員会等により、適正配置や再編を含めた具体的な計画を作成します。

取組 4 英語教育の推進

- ①文部科学省の特区認定を受け、保育所・幼稚園・小学校段階からの早期の英語教育に取り組み、ホストタウンやインバウンドも含め、町全体で総合的に推進します。

取組 5 家庭・地域社会とともにつくる信頼される学校教育の推進

- ①児童生徒の健やかな成長という共通の願いのもとに、家庭の協力を得て「家庭と共につくる学校教育」を推進します。
- ②学校は地域社会へ、地域社会は学校へ、それぞれの持てる力を連携し合い、児童生徒が健やかに育つ環境づくりに努め、「地域社会と共につくる学校教育」を推進します。
- ③学校における安全教育・防災教育の徹底に努めるとともに、地域ぐるみで児童生徒の安全を守るシステムづくりと意識の向上を推進します。
- ④犯罪のない安全・安心、幸せで住みよい社会のために、中学生自主防犯ボランティア団体「ZAO P・S・C」活動を推進します。
- ⑤蔵王高校に新たな学科設置の要望を行うなど、町を活性化させる人材の育成と定着化を推進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
毎日朝食を食べる子どもの割合（小学校）	92.1%	100%
毎日朝食を食べる子どもの割合（中学校）	77.6%	100%
特別な支援を要する児童・生徒のための支援員の充足度	100%	継続
英語教育の充実度（英検合格者割合）	—	80%

施策3 就学支援の推進

施策3 就学支援の推進

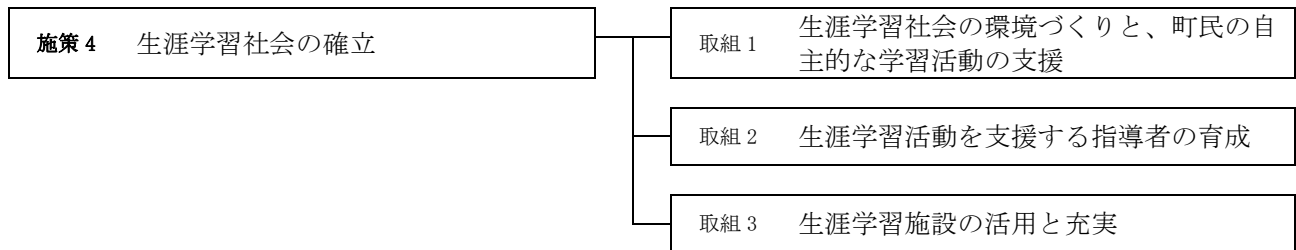
取組1 就学支援の推進

取組1 就学支援の推進

- ①就学困難な児童生徒の保護者（要保護・準要保護世帯）等に対して、就学の支援を図ります。
- ②新入学児童・生徒がいる準要保護世帯に対して、新入学児童生徒学用品費を入学前に支給し、支援の充実を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
就学援助の充実継続	継続中	継続

施策 4 生涯学習社会の確立



取組 1 生涯学習社会の環境づくりと、町民の自主的な学習活動の支援

- ①生涯学習社会の環境づくりに向けた生涯学習情報・学習機会の提供と学習相談の充実を図ります。
- ②社会教育関係団体及び個人の自主的な学習活動への支援を行います。
- ③外国語講座など、時代に即した新たな事業を取り入れながら、社会的ニーズに応じた学習機会を提供します。

取組 2 生涯学習活動を支援する指導者の育成

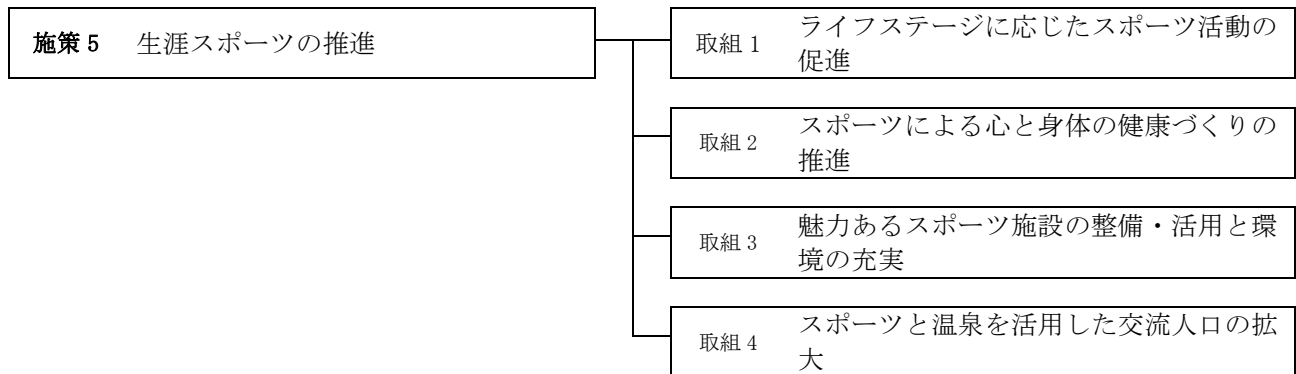
- ①地域の多様な生涯学習活動を支援する指導者等の育成を図ります。

取組 3 生涯学習施設の活用と充実

- ①生涯学習施設・設備の維持管理に努めるとともに、利用しやすい施設運営を行います。
- ②社会教育関係団体の自主的な学習活動の推進を図り、施設利用等の支援を行います。
- ③図書館運営の充実を図るとともに、読書活動支援のため、団体、地域、学校等と連携しながら子どもの読書習慣の推進に努めます。
- ④ございんホールに住民が気軽に集える「コミュニティの場」の整備を検討します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
生涯学習各種講座参加者数	1,070 人/年	1,500 人/年
図書館の年間貸出冊数	74,000 冊/年	76,000 冊/年

施策5 生涯スポーツの推進



取組1 ライフステージに応じたスポーツ活動の促進

- ①スポーツ教室や講習会等の開催を通じて、生涯スポーツの普及を図ります。
- ②時代に即したスポーツの普及や強化、支援に努めます。
- ③プロスポーツ関係団体等との交流の推進を図ります。
- ④学校教育との連携を密にし、スポーツ事業の推進を図ります。

取組2 スポーツによる心と身体の健康づくりの推進

- ①健康づくり事業と連携し、町民の健康増進に努めます。

取組3 魅力あるスポーツ施設の整備・活用と環境の充実

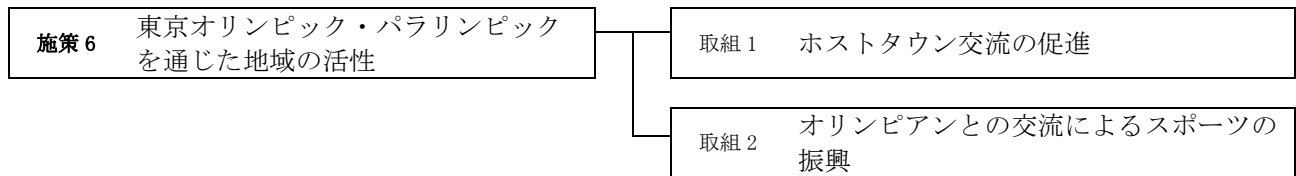
- ①体育施設・設備の維持管理に努めるとともに、利用しやすい施設運営を行います。
- ②スポーツ団体の育成強化と支援等による、生涯スポーツ社会の実現に努めます。

取組4 スポーツと温泉を活用した交流人口の拡大

- ①スポーツ団体との連携による温泉宿泊施設を活用した体育施設利用の促進を図ります。
- ②スポーツを地域資源と捉え町内体育施設を有効に活用し、地域活性化へつながるスポーツと観光を結びつけた取り組みの推進を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
スポーツ教室、主催事業参加者数	3,000 人/年	4,000 人/年
健康づくり事業参加者数	100 人/年	150 人/年
温泉とスポーツを活用した事業参加者数	7,900 人/年	10,000 人/年

施策 6 東京オリンピック・パラリンピックを通じた地域の活性



取組 1 ホストタウン交流の促進

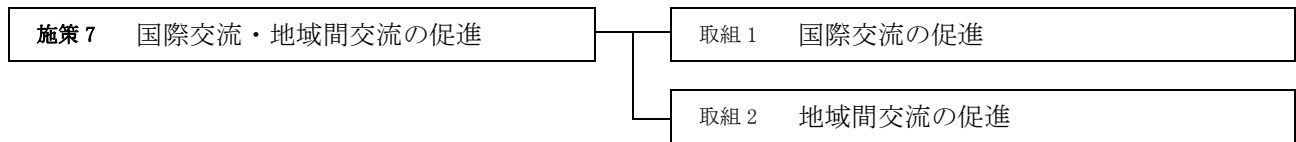
- ①事前キャンプの誘致やスポーツイベント、国際交流事業などを通して、パラオ共和国の選手や関係者との交流の促進を図ります。
- ②子どもや一般町民などの派遣団を組織して、パラオ共和国との歴史や文化の交流を図ります。
- ③ホストタウンとしての交流を国内外に広く発信し、町の PR と地域産業の振興につなげます。
- ④パラオ共和国との歴史や文化の継承を図り、国際理解を深めます。

取組 2 オリンピアンとの交流によるスポーツの振興

- ①オリンピックとの交流を通して、スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の拡充を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
ホストタウン交流事業数	1 事業/年	2 事業/年
オリンピックとの交流事業参加者数	200 人/年	250 人/年

施策 7 国際交流・地域間交流の促進



取組 1 国際交流の促進

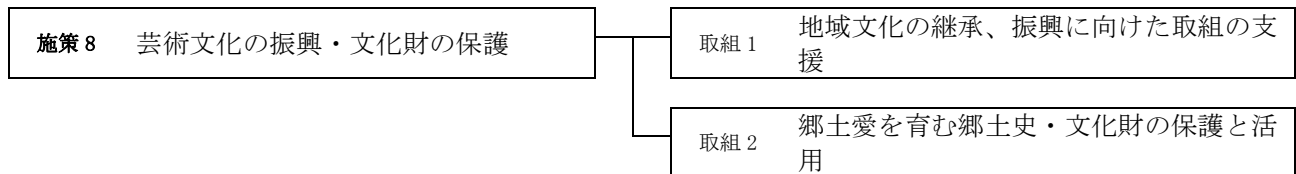
- ①外国人との交流活動を行い、国際的文化の理解促進を図ります。
- ②蔵王町国際交流協会や町内企業等と連携し、多文化共生社会の実現を図ります。

取組 2 地域間交流の促進

- ①防災協定締結や学校間交流等を進めている首都圏自治体との多彩な体験プログラムの活用等により、住民の多様な交流を図ります。
- ②ホストタウンで連携している茨城県常陸大宮市など、広域的な交流を促進し地域活性につなげます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
国際交流イベント等への参加人数	238 人/年	300 人/年
連携協定自治体等との交流事業数	5 回/年	7 回/年

施策 8 芸術文化の振興・文化財の保護



取組 1 地域文化の継承、振興に向けた取組の支援

- ①ございんホール等を利用して、質の高い芸術文化鑑賞機会を提供し、感性豊かな町民を育成します。
- ②地域文化の継承、振興に向けた取組の支援と活用の推進を図ります。
- ③町民の芸術文化活動を生かした地域づくりや交流の推進を図ります。

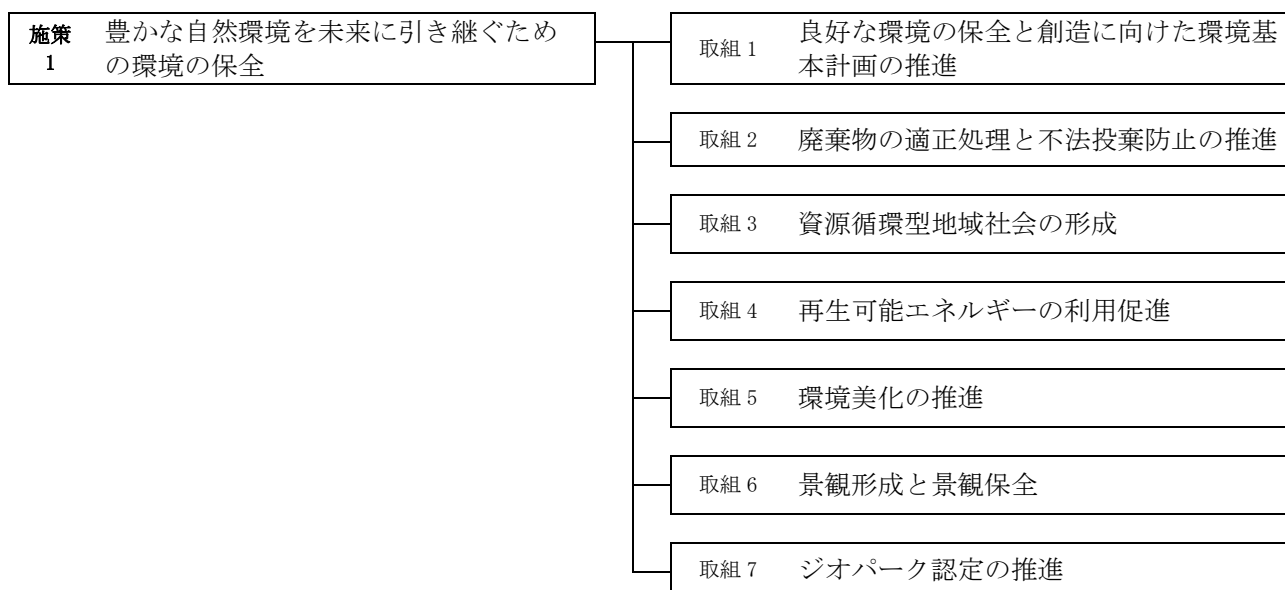
取組 2 郷土愛を育む郷土史・文化財の保護と活用

- ①有形無形の文化財や民俗芸能の保存伝承を図ります。
- ②発掘調査出土品や歴史民俗資料の公開活用に努め、郷土の歴史に親しむ機会の提供を図ります。
- ③地域住民と連携し、郷土の歴史と文化財を生かした地域づくりの促進を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
芸術文化鑑賞参加者数	2,048 人/年	2,200 人/年
郷土の歴史に親しむ事業の実施数	7 回/年	10 回/年

基本方針 3 美しい快適なまちづくり(環境・生活基盤)

施策 1 豊かな自然環境を未来に引き継ぐための環境の保全



取組 1 良好な環境の保全と創造に向けた環境基本計画の推進

- ①環境基本計画に基づき庁内に環境政策検討委員会を組織、目標に対する達成度を点検・評価することで、事業や方策等を見直し適切な進行管理を図ります。

取組 2 廃棄物の適正処理と不法投棄防止の推進

- ①家庭ゴミなどの廃棄物排出について、分別収集の徹底を図るための啓発活動を行います。
- ②不法投棄されやすい場所の巡回等を行い、不法投棄の根絶を図ります。
- ③町民及び事業者等の廃棄物処理に対する意識醸成や理解の促進と、不法投棄や野焼き等不適正処理の根絶に向けた監視・指導の強化を図ります。

取組 3 資源循環型地域社会の形成

- ①古紙類等の資源を地域で集団回収した行政区に対し、補助金交付を継続していきます。
- ②生ごみ処理容器を購入した家庭への補助金交付を継続し、肥料として有効活用できるよう推進します。

取組 4 再生可能エネルギーの利用促進

- ①家庭用太陽光発電システムの設置に対して補助金の交付を継続していきます。
- ②太陽光発電、小水力発電、風力発電及び温泉熱やバイオマス利用による発電設備等の導入を支援し、二酸化炭素の排出を抑制し、環境負荷の低減を図ります。
- ③先導的な省エネルギー化の推進を図ります。

取組 5 環境美化の推進

- ①環境美化の推進を図るため、ごみ集積所の設置費用の一部補助を継続し、地域住民の負担軽減と利便性向上を図ります。
- ②環境美化に関する住民の意識高揚を図ります。

取組 6 景観形成と景観保全

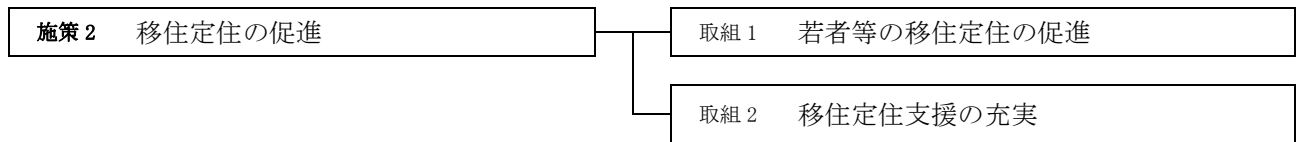
- ①自然と調和した良好な環境の確保を図るため、事業者等に対し適切な指導を行います。
- ②環境保全の一環として、町内の主要河川等の調査を行い、水質悪化の防止を図ります。
- ③蔵王連峰などの良好な景観を保全するとともに、環境教育を推し進めるほか、本町の歴史的景観、町並み景観などの景観形成を図ります。
- ④大規模な太陽光発電施設などの設置に対する土地利用の指導を強化し、良好な自然環境の保護や景観保全と災害防止に努めます。

取組 7 ジオパーク認定の推進

- ①蔵王火山を核とし、その周辺地域の豊かな地質遺産や自然資源、歴史文化を生かし、関係市町と広域的に連携しながらジオパーク構想を推進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
古紙類資源の地区回収量	206 t /年	215 t /年
家庭用太陽光発電システム設置件数	149 件	250 件
河川等水質の環境基準達成率	100%	100%

施策 2 移住定住の促進



取組 1 若者等の移住定住の促進

- ①移住定住希望者の拡大を目指して、組織体制の強化に取り組み情報の発信に努めるとともに、民間事業者との連携を図ります。
- ②若者等の定住化を図るため、宮地区の国道 4 号西側の生活環境を備えた道路整備を検討します。

取組 2 移住定住支援の充実

- ①住宅新築・リフォーム費用助成制度の創設など、移住定住者の経済的支援を行います。
- ②空き家等を活用した移住者支援の充実を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
年間転入者数	342 人/年	400 人/年
定住促進事業補助金の助成件数	0 件	100 件
移住希望者の相談対応件数	44 件/年	150 件/年

施策3 空き家対策の推進

施策3 空き家対策の推進

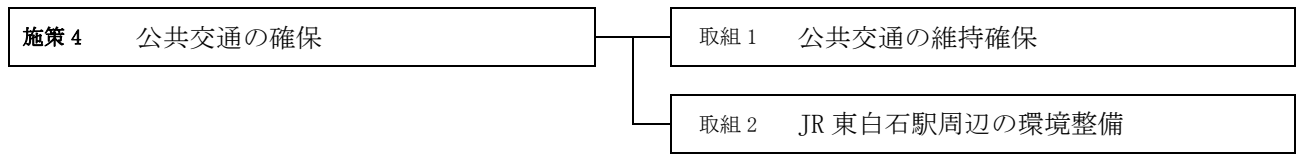
取組1 空き家等の管理と活用促進

取組1 空き家等の管理と活用促進

- ①特定空き家等の発生を未然に防止するとともに、空き家等の適切な管理に努め、防災、防犯、衛生、景観等の生活環境保全に取り組みます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
空き家情報の提供件数	3件	30件

施策 4 公共交通の確保



取組 1 公共交通の維持確保

- ①町にふさわしい公共交通計画の策定と交通網の整備を行い、地域交通の利便性の向上を図ります。

取組 2 JR 東白石駅周辺の環境整備

- ①JR 東白石駅周辺の駐車場の整備等、利便性の向上に努めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
新たな交通網の整備	未整備	整備済
JR 東白石駅周辺の駐車場整備	未整備	整備済

施策5 潤いとゆとりのために既存公園の維持・管理

施策5 潤いとゆとりのために既存公園の維持・管理

取組1 住民憩いの公園の維持管理

取組1 住民憩いの公園の維持管理

- ①住民憩いの場、また観光公園として、計画的な維持管理を行い、利用者に親しまれる公園づくりを推進します。
- ②一級河川松川等の洪水被害の防止と併せ、町民の憩いの場となる親水公園等の整備が図られるよう推進します。
- ③既存の遠刈田公園などの利活用について検討し、町民や観光客が気軽に利用できる公園整備を進めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
公園の計画的な維持管理	継続中	継続

施策 6 快適な幹線道路の整備促進

施策 6 快適な幹線道路の整備促進

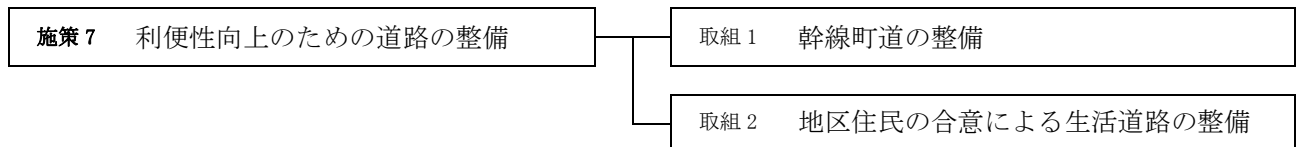
取組 1 一般国道、主要地方道の整備促進

取組 1 一般国道、主要地方道の整備促進

- ①国道 457 号及び県道岩沼蔵王線、白石上山線等、幹線道路網の改良や歩道の設置・整備を推進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
一般国道、主要地方道の改良整備要望路線着工数	2 箇所	4 箇所

施策 7 利便性向上のための道路の整備



取組 1 幹線町道の整備

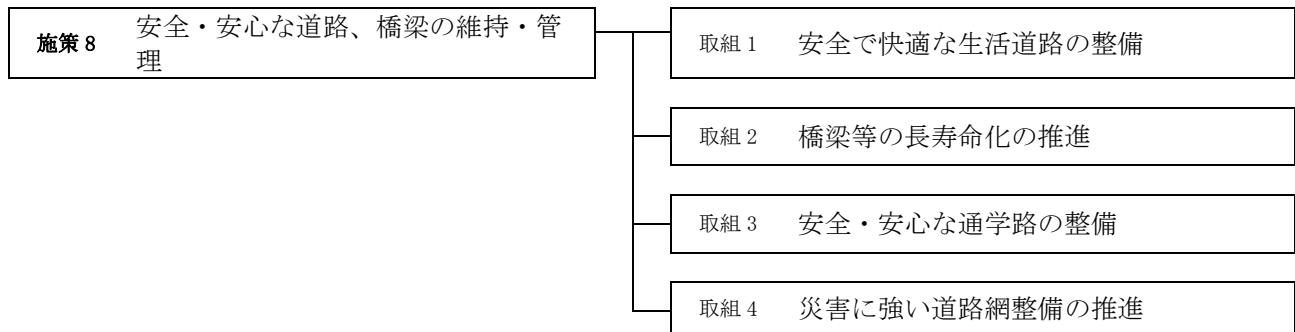
- ①湯口線、下別当 1 号線の整備を行います。
- ②西裏井戸井沖線の拡幅、向山矢附塩沢線の拡幅、桜町線の歩道設置を計画します。
- ③宮曲竹線と国道 4 号の接続道路網の整備と、JR 東白石駅に通じる道路環境の整備を計画します。

取組 2 地区住民の合意による生活道路の整備

- ①道路整備に際して、住民意見を取り入れながら、整備を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
幹線町道改良整備路線数	1 路線	4 路線
生活道路改良整備路線数	1 路線	2 路線

施策 8 安全・安心な道路、橋梁の維持・管理



取組 1 安全で快適な生活道路の整備

- ①道路パトロールを定期的実施し、現況を的確に把握しながら、道路の維持管理を行います。
- ②計画的な道路維持補修工事の実施に努めます。

取組 2 橋梁等の長寿命化の推進

- ①橋梁や道路舗装、擁壁、案内標識等の調査点検を実施して計画的に修繕工事を行います。

取組 3 安全・安心な通学路の整備

- ①通学路の安全点検を行い、危険箇所を抽出し、歩道整備や改善方法を検討します。

取組 4 災害に強い道路網整備の推進

- ①災害時に県道が被災した場合に孤立が予想される遠刈田地区への迂回路を確保するため、アクセス道路の整備を検討します。
- ②林道などの維持・整備に努め、避難経路の確保を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
計画的な道路維持修繕工事の継続	継続中	継続
計画的な橋梁修繕の継続	継続中	継続
林道青麻山線舗装整備率	62.8%	100%

施策9 美しい景観づくりのための道路環境の向上

施策9 美しい景観づくりのための道路環境の向上

取組1 蔵王観光ドライブの魅力ある道路環境の推進

取組1 蔵王観光ドライブの魅力ある道路環境の推進

- ①住民参加型の清掃・除草活動等を実施し、道路環境の整備を図ります。
- ②道路照明灯のLED化により、ランニングコストの削減に努めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
住民参加型の清掃・除草活動の実施継続	継続中	継続

施策 10 環境に配慮した水洗化の促進

施策 10 環境に配慮した水洗化の促進

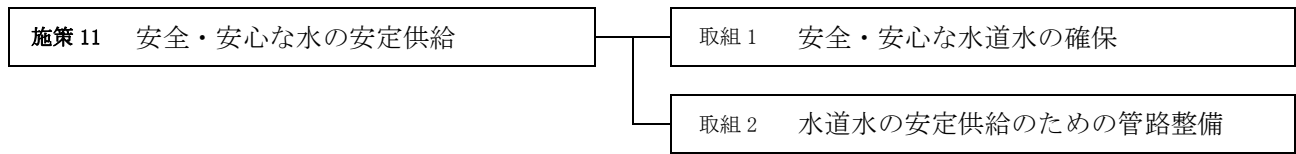
取組 1 水洗化率 100%を目標にした事業の推進

取組 1 水洗化率 100%を目標にした事業の推進

- ①下水道区域及び浄化槽区域の見直しを行い、効率的な整備計画を作成します。
- ②合併処理浄化槽の設置整備を促進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
水洗化率	72%	100%

施策 11 安全・安心な水の安定供給



取組 1 安全・安心な水道水の確保

- ①アセットマネジメント等を基に施設の更新計画を立て、経営戦略を策定しながら、安全・安心な水道水の安定供給を図ります。

取組 2 水道水の安定供給のための管路整備

- ①町水道水の未提供区域を解消するため、管路整備を行います。
- ②老朽管の更新等、管路の整備を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
計画的な老朽管更新の継続	継続中	継続

施策 12 高度情報化社会に対応した地域情報化の推進

施策 12 高度情報化社会に対応した地域情報化の推進

取組 1 情報通信環境の整備及び利用促進

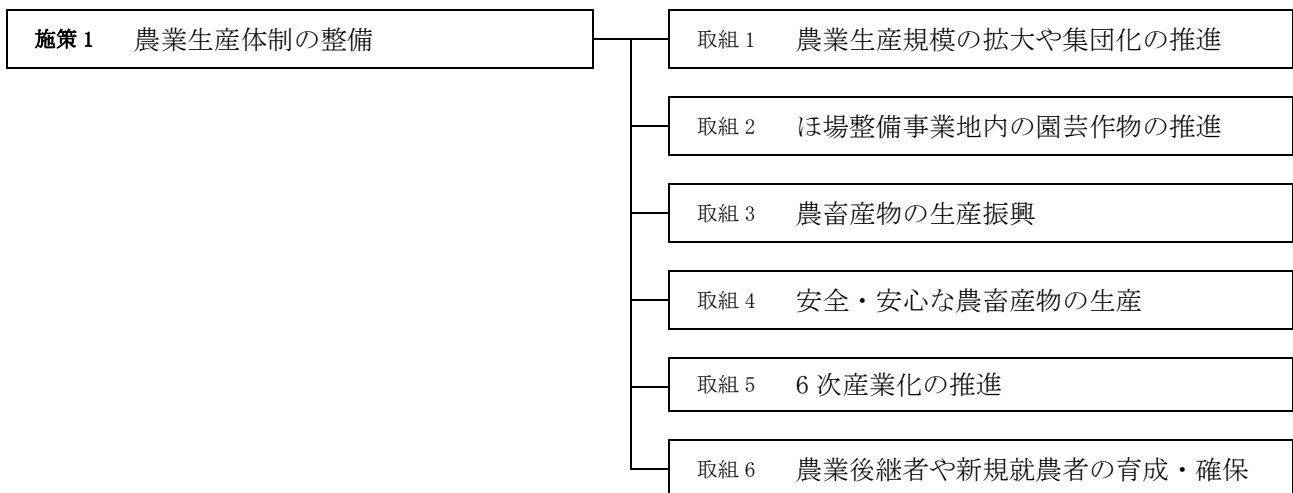
取組 1 情報通信環境の整備及び利用促進

①時代に対応した新たな行政サービス提供の調査・研究を進めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
光フレッツ加入率	43.8%	50%

基本方針 4 活気あるまちづくり(産業)

施策 1 農業生産体制の整備



取組 1 農業生産規模の拡大や集団化の推進

- ①農用地の利用状況の把握に努めて、担い手への農地集積を推進しながら、生産規模の拡大及び農作物の集団化による生産性の向上に努めます。
- ②認定農業者を地域リーダーとして育成するとともに、各地域において話し合いを重ねながら、集落営農組織による農業生産体制への移行を目指します。

取組 2 ほ場整備事業地内の園芸作物の推進

- ①ほ場整備事業地内での園芸作物の生産を検討し、集団栽培による作物のブランド化と所得向上を目指します。

取組 3 農畜産物の生産振興

- ①本町特産の果樹類の生産性向上を図るため、苗木新植や施設整備の推進による果樹振興を図ります。また、GAP 認定促進と果実の輸出拡大に向け生産者の支援を行います。

- ②農協生産部会等の組織強化を促し、高品位平準化と安定生産による園芸特産品目の産地づくりを推進します。
- ③国による米の生産調整終了に伴い、地域の裁量で活用できる産地交付金を有効に使い、円滑に需要に応じた生産が行われるよう行政・関係機関・生産者が一体となって取り組みます。
- ④自給飼料確保のための飼料作物種子購入補助や家畜伝染病防疫対策等の強化など、畜産振興を図ります。
- ⑤畜産クラスター事業導入による酪農分業体制を推進し、畜産作業負担の軽減を図ります。
- ⑥有害鳥獣防止対策を強化し、農作物の安定的な生産に努めます。

取組 4 安全・安心な農畜産物の生産

- ①農産物等の放射性物質測定の実施とその結果の公表により、町内産農産物等の安全・安心を広くアピールします。

取組 5 6次産業化の推進

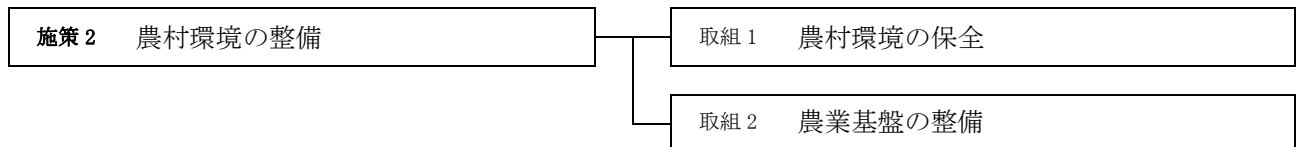
- ①農業生産法人や営農組織による農業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出など、6次産業化を推進します。

取組 6 農業後継者や新規就農者の育成・確保

- ①地域農業の担い手となる農業後継者や新規就農者の育成・確保を図り、経営安定に向けて関係機関と連携して支援します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
農地集約化率	48%	60%
認定農業者数	113 経営体	123 経営体
認定新規就農者数	2 経営体	5 経営体

施策 2 農村環境の整備



取組 1 農村環境の保全

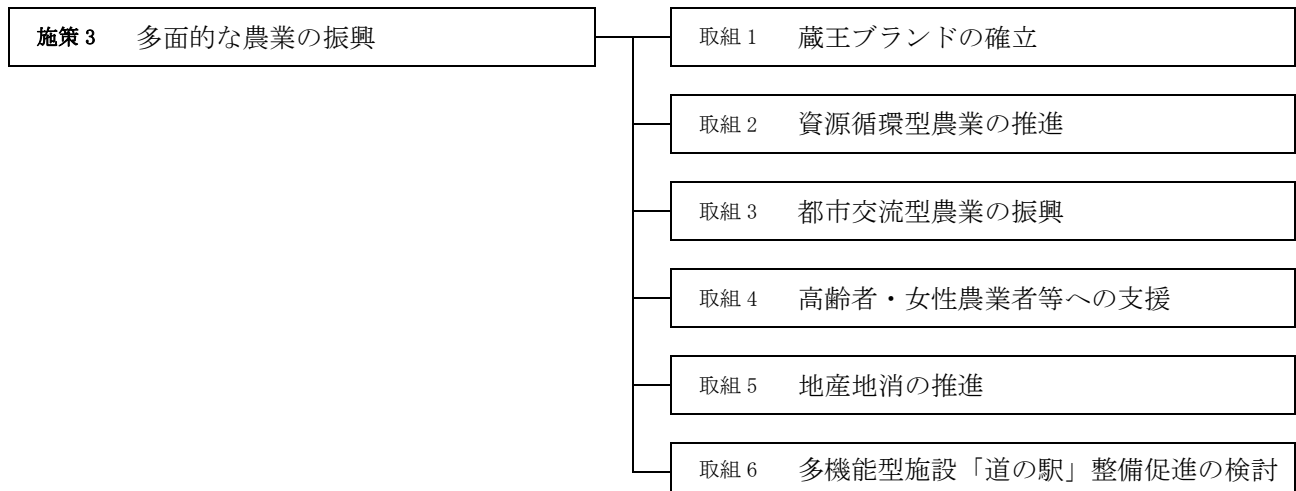
- ①農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るために地域の共同活動に係る支援を行い、農村環境の地域資源の適切な保安全管理を推進します。
- ②家畜排泄物の適正な管理による良質な堆肥の製造など、畜産環境対策の充実強化を図ります。

取組 2 農業基盤の整備

- ①集落道、集落排水路、農業用排水施設などの整備や施設の長寿命化など適正な維持管理を図ります。
- ②道路等のパトロールを定期的を実施し、現況を把握するとともに、的確に対応します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
多面的機能活動組織数（ふるさと保全会）	9 団体	11 団体
計画的な集落道等の維持管理の継続	継続中	継続

施策 3 多面的な農業の振興



取組 1 蔵王ブランドの確立

- ①蔵王山麓の清浄な自然環境の中で生産された多彩な農畜産物の付加価値を高めるため、蔵王ブランドの確立に努めます。

取組 2 資源循環型農業の推進

- ①化学肥料・化学合成農薬の低減、有機肥料等の活用による土づくりの推進など、環境保全型農業の推進を図ります。
- ②町内から排出される食物残渣を「エコフィード」として活用し、資源循環型の畜産振興を図ります。

取組 3 都市交流型農業の振興

- ①地域資源を活用し、年間を通じた蔵王ならではの農業体験メニューを確立します。
- ②農業体験など教育旅行の受入体制を強化するとともに、都市住民等への積極的な情報発信を行い、交流人口の増加を図ります。

取組 4 高齢者・女性農業者等への支援

- ① 6次産業化の推進により、新たな産業の創出を図り、高齢者・女性の雇用を生み出します。

- ②高齢者や女性などが農業に従事し、生きがいや所得確保に結びつくよう、直売所や農産加工施設等との連携を図ります。

取組 5 地産地消の推進

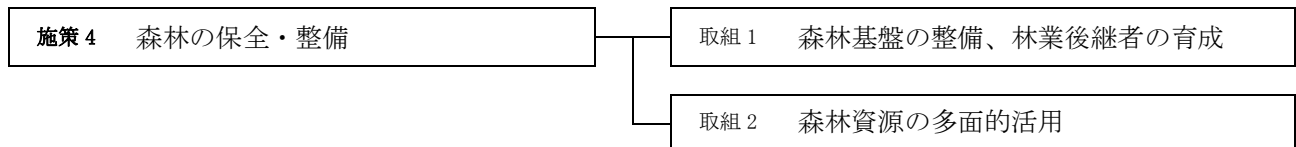
- ①生産者と旅館・ホテル・飲食店の連携による農林水産物の地産地消を推進し、地域の観光業と農業の活性化を図ります。
- ②生産者や農産品目の生産リストの整備を行い、季節に応じた生産及び供給体制を構築し、安定した地場産品の学校給食への供給拡大を図ります。

取組 6 多機能型施設「道の駅」整備促進の検討

- ①農業と観光の連携による経済波及効果を高めるため、多機能型施設（地場産品直売所・観光ビジターセンター機能・防災避難所機能等）を併設する「道の駅」の整備を検討します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
蔵王ブランド作物の認定	2 品目	4 品目
蔵王ブランド作物（米・梨）の生産量	1 t /年	15 t /年
体験交流活動の参加人数	1,125 人/年	1,500 人/年
学校給食での地元産品使用割合（重量）	19.5%	30.0%

施策 4 森林の保全・整備



取組 1 森林基盤の整備、林業後継者の育成

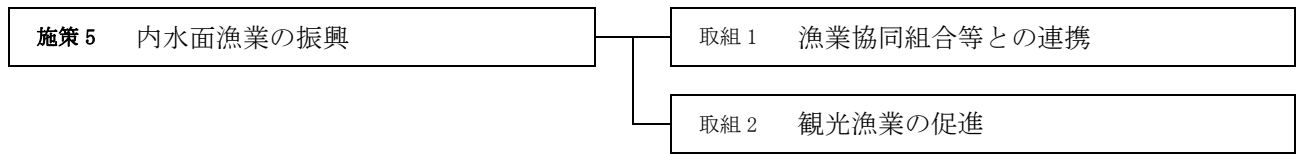
- ①森林の有する公益的機能の保全のため、効率的な森林施業が図られるよう、施業集約化の促進や作業路網の整備を支援します。

取組 2 森林資源の多面的活用

- ①しいたけ等の特用林産物の生産振興を図るため、栽培方法など新たな取り組みについて、関係機関と連携して支援します。
- ②官民協働による里山整備を推進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
里山整備箇所数	2 箇所	3 箇所

施策 5 内水面漁業の振興



取組 1 漁業協同組合等との連携

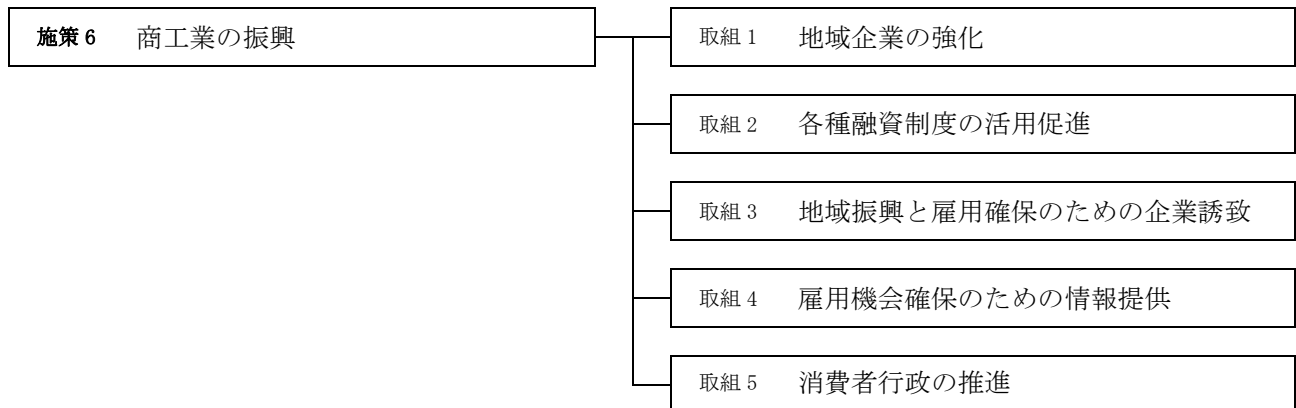
- ①河川の水質汚濁の防止に努めるとともに、漁業協同組合と連携して、発眼卵や稚魚放流事業の推進を図ります。

取組 2 観光漁業の促進

- ①民間観光釣り堀と連携し、体験型観光を進めます。
- ②観光物産協会と連携して、ホームページ等の活用による観光釣り堀のPRを図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
体験型観光の参加人数	0 人/年	350 人/年

施策 6 商工業の振興



取組 1 地域企業の強化

- ①創業希望者に対し、窓口相談をはじめ商工会や金融機関と連携し、創業支援を強化します。
- ②地元企業の経営基盤の充実のために、企業奨励制度の普及や支援策の情報提供に努めます。
- ③企業間の交流促進のために、企業振興連絡協議会の活動を支援し、産業と町の活性化を図ります。
- ④ふるさと納税制度を積極的に活用し、情報発信の強化や地域産業の活性化を図ります。
- ⑤消費者ニーズを反映した商店づくりや関連組織の充実強化の支援など、商業振興に努めます。
- ⑥観光事業とタイアップし、蔵王の食材を生かした新たな商品開発等、物産振興に関する事業支援を行い、地場産業の発展につなげます。

取組 2 各種融資制度の活用促進

- ①町商工会と連携し、各種融資制度の周知及び活用促進を図るなど、中小企業の経営を支援します。

取組 3 地域振興と雇用確保のための企業誘致

- ①蔵王の地域資源を生かす優良企業の誘致等を図ります。
- ②企業奨励制度により誘致企業等を支援します。

取組 4 雇用機会確保のための情報提供

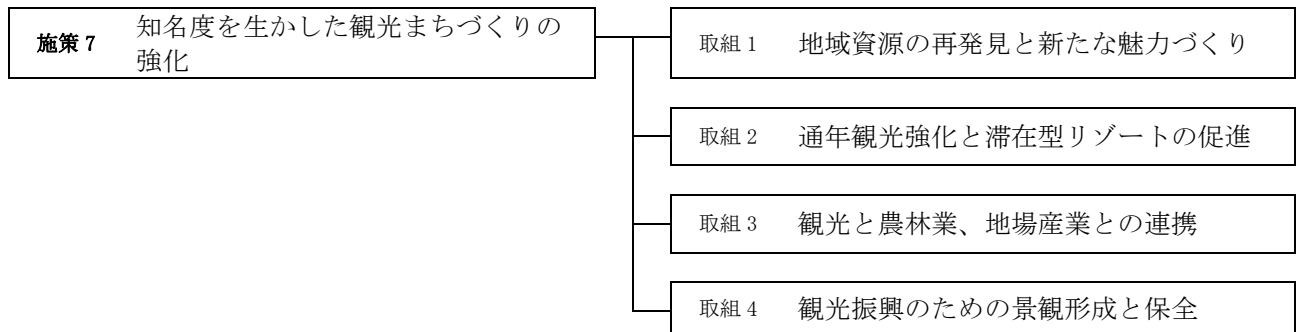
- ①ハローワークと連携を図りながら、求人情報の提供を行います。

取組 5 消費者行政の推進

- ①町民の安心・安全な消費生活の実現と買い物弱者等対策の充実強化を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
ふるさと応援寄附件数	3,624 件/年	5,000 件/年
創業支援件数	3 件	7 件
事業拡大・誘致企業数	0 件	5 件

施策 7 知名度を生かした観光まちづくりの強化



取組 1 地域資源の再発見と新たな魅力づくり

- ①観光資源の掘り起こしを行い、さらに磨き上げて活用を図ります。
- ②体験型観光をさらに推進するため、蔵王の知名度と魅力を生かした個性ある旅行商品の開発や新たなイベントの企画を行います。
- ③「温泉による健康づくり」と「星空の綺麗な町」をテーマとした魅力づくりを創出し、宿泊滞在型メニューの開発を進めます。
- ④蔵王の豊富な食材を生かした新たなイベントの企画を行います。
- ⑤環境の美化や散策路の整備、商店の魅力づくり等を図り、歩いて楽しい「温泉街」づくりを進めます。

取組 2 通年観光強化と滞在型リゾートの促進

- ①スキー場におけるグリーンシーズンの魅力アップを図るため、春から秋にかけてイベントの実施や周辺観光施設等との周遊商品造成等を促し、通年型観光を強化します。
- ②スノーリゾートと連携した地域活性化企画の充実強化を図り、滞在型リゾートを目指します。

取組 3 観光と農林業、地場産業との連携

- ①農林業、工業、サービス業と連携し、地域資源を組み合わせた新たな観光商品づくりを進めます。

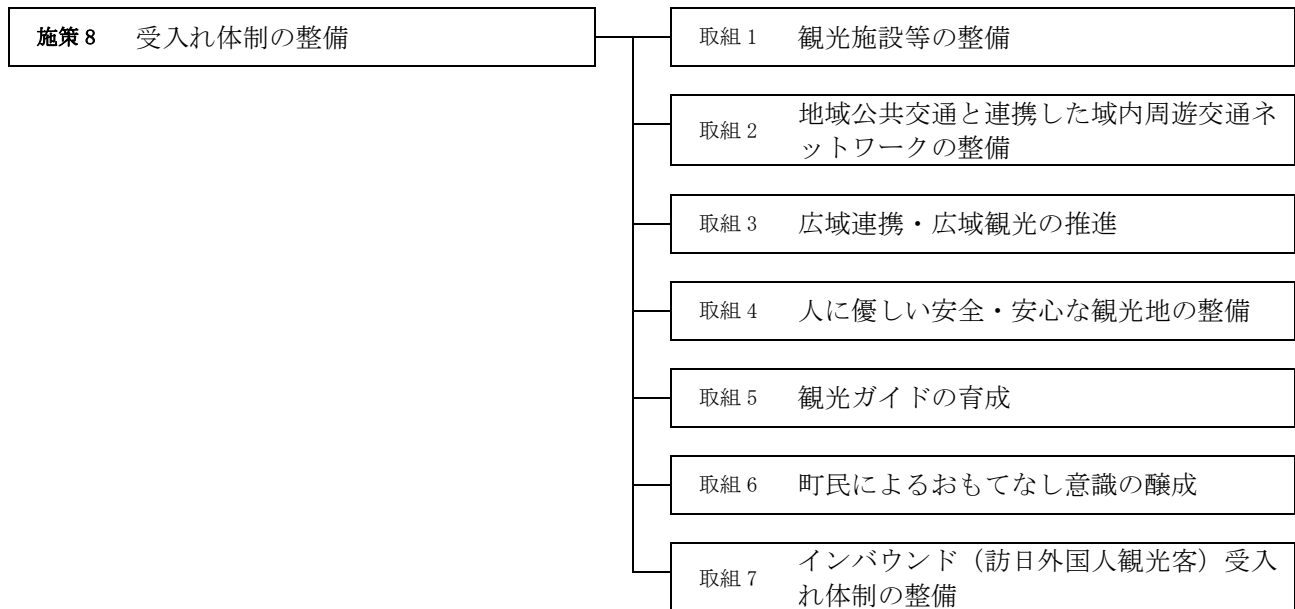
- ②農畜産物や物産品等を町内外で販売する機会を創出し、地場産業の育成を図ります。
- ③農畜産物を活用した新たな名物料理を開発し、宿泊施設や飲食店等と連携した販売・取引の促進を図ります。

取組 4 観光振興のための景観形成と保全

- ①自然環境や農村景観を生かした観光の振興を図るため、景観の保全に関する施策を検討します。
- ②桜、もみじ、芝桜等の植栽により、20年、30年後の名所づくりを進めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
観光客入込数	166 万人/年	210 万人/年
宿泊観光客数	33 万人/年	40 万人/年
植栽等による名所づくり	0 箇所	1 箇所

施策 8 受入れ体制の整備



取組 1 観光施設等の整備

- ①登山道、遊歩道等観光施設の維持管理及び整備促進を図ります。
- ②最寄りインターから遠刈田温泉までの多言語に対応した誘導案内標識等の整備充実を図ります。
- ③宿泊施設や観光施設におけるピクトグラム（絵文字）表示を活用した多言語案内標識等の整備促進を図ります。

取組 2 地域公共交通と連携した域内周遊交通ネットワークの整備

- ①地域公共交通計画と連携した地域内二次交通の整備を検討します。
- ②観光タクシーやレンタルサイクルを活用した地域内移動手段の充実を図ります。

取組 3 広域連携・広域観光の推進

- ①宮城インバウンド DM0 や仙台市、山形市等の周辺市町と相互連携した広域周遊観光ルートの整備を図ります。
- ②国営みちのく杜の湖畔公園や周辺観光地との連携を図ります。

取組4 人に優しい安全・安心な観光地の整備

- ①みやぎ蔵王こけし館等観光施設利用者が安全に利用できるよう施設の整備点検を行います。
- ②蔵王山火山噴火等有事の際に備え、関係機関と連携し、観光客等の避難誘導等訓練を実施します。

取組5 観光ガイドの育成

- ①生涯学習分野及び国際交流団体等との連携により、町内人材の活用と観光ガイドの育成を図ります。
- ②地元向けのまちなか歩きイベントを開催し、町内観光資源への関心を促すことにより、観光ガイドの育成及び町民のおもてなし意識の高揚を図ります。

取組6 町民によるおもてなし意識の醸成

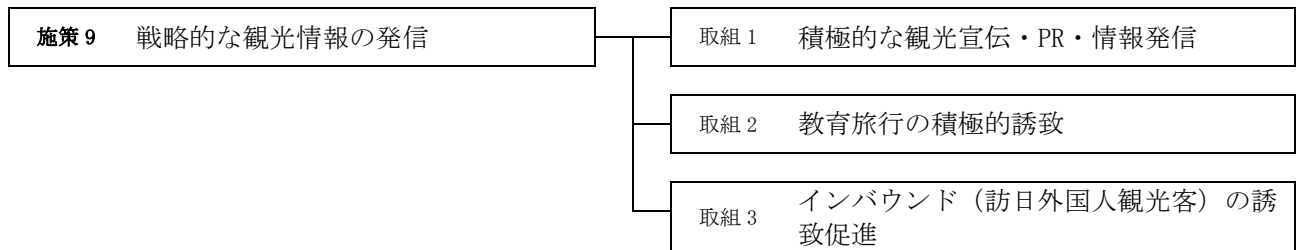
- ①おもてなしマニュアル等を作成し、町民全体の接客対応向上とおもてなしの心の醸成を図ります。
- ②おもてなし研修会や座談会の開催により、町民全体の意識改革及びおもてなしスキルアップを図ります。

取組7 インバウンド（訪日外国人観光客）受入れ体制の整備

- ①インバウンドおもてなし研修会等の開催により、外国人が安心して訪れることのできる受入れ体制の整備を図ります。
- ②翻訳タブレットや指差しツール等を導入し、外国語での案内に対応できる体制整備を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
多言語案内標識の整備箇所数	0箇所	3箇所
広域周遊観光モデルコースの整備	0件	5件
おもてなし研修会の開催	0回/年	2回/年

施策 9 戦略的な観光情報の発信



取組 1 積極的な観光宣伝・PR・情報発信

- ① SNS や YouTube を活用した動画配信など、効果的な観光宣伝方法を検討し、国内外に向けた情報発信に努めます。
- ② 観光 PR キャラクター等を活用し、国内外へ蔵王ブランドの PR 推進を図ります。
- ③ サポーター制度の創設等により、蔵王町のファンづくりとイメージアップを図ります。

取組 2 教育旅行の積極的誘致

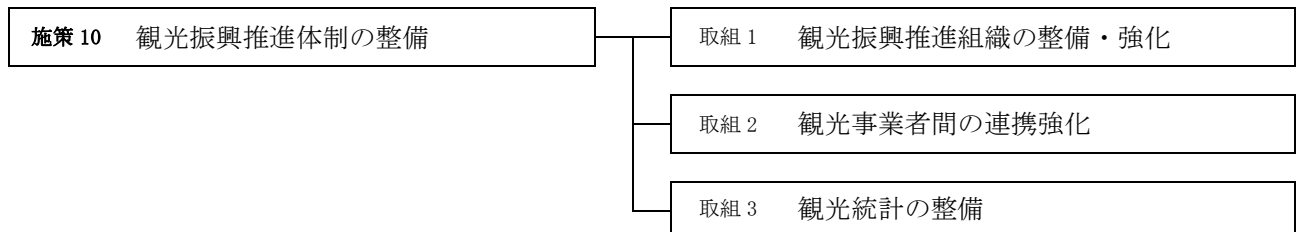
- ① 新幹線利用による広域エリアからの教育旅行の積極的誘致を図ります。

取組 3 インバウンド（訪日外国人観光客）の誘致促進

- ① 宿泊施設及び観光関連施設等と一体となったインバウンドの誘致を図ります。
- ② 町の魅力を伝える多言語パンフレット及びホームページ案内等の整備充実を図ります。
- ③ 海外現地での旅行博や商談会に参加し、蔵王町への誘客を促進します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
外国人宿泊者数	5,000 人/年	10,000 人/年

施策 10 観光振興推進体制の整備



取組 1 観光振興推進組織の整備・強化

- ①観光物産協会等、観光に携わる各種団体の指導・育成を図ります。
- ②入湯税等を財源として、観光物産協会活動の充実強化に向けた支援を行います。
- ③観光物産協会への観光案内所の委託を行い、観光情報の発信及び来訪者等への適切な案内に努めます。

取組 2 観光事業者間の連携強化

- ①総合的な「観光商品」づくりを推進するため、関係事業者間の横断的な連携を図ります。
- ②旅館組合との連携を図り、遠刈田温泉のブランド価値向上に向けて活動を支援します。
- ③観光イベントを行う団体との連携を図り、相乗効果が上がるように活動を支援します。

取組 3 観光統計の整備

- ①実態基礎データの収集、分析を行い、観光施策への活用を図ります。
- ②ビッグデータの活用と分析を行い、ターゲットを明確にした観光施策を進めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
新たな観光商品造成数	1 件	5 件
観光客意向調査の実施	0 回	2 回

基本方針 5 共に創るまちづくり(町民参加・安全・行政運営)

施策 1 個性ある地域づくり活動の促進

施策 1 個性ある地域づくり活動の促進

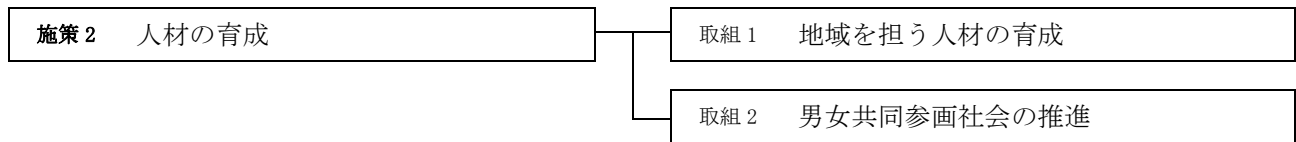
取組 1 住民の主体的な地域づくりと、コミュニティ活動の支援

取組 1 住民の主体的な地域づくりと、コミュニティ活動の支援

①地域の課題解決や活性化のために、地域が主体となって取り組む活動を支援します。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
地域づくり活動支援件数	0 件	5 件

施策 2 人材の育成



取組 1 地域を担う人材の育成

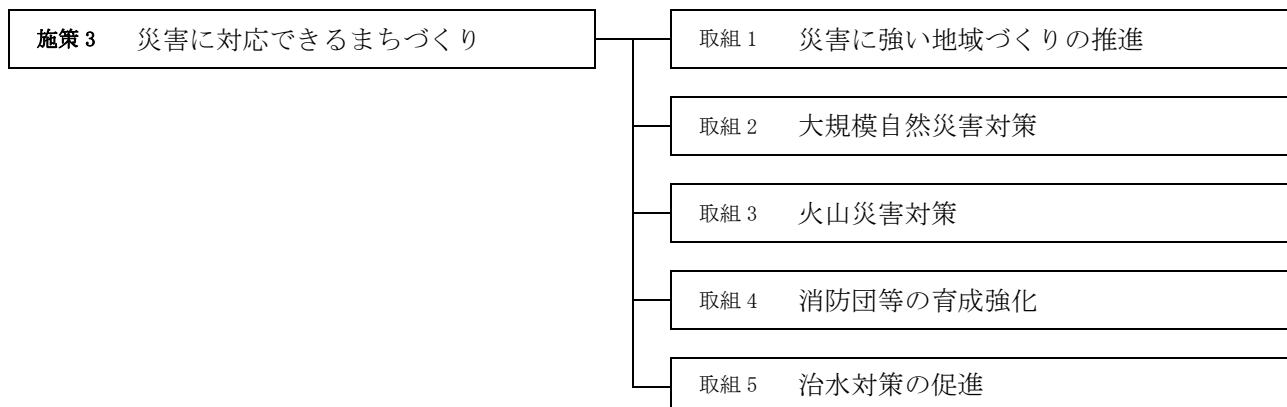
①町民がまちづくりの担い手として活躍できるよう、人材の育成に取り組みます。

取組 2 男女共同参画社会の推進

①各種委員会等への女性登用の推進を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
地域を担う人材育成の研修会等への参加人数	0 人	100 人
各種委員会等への女性委員の登用割合	14.2%	20%

施策3 災害に対応できるまちづくり



取組1 災害に強い地域づくりの推進

- ①自主防災組織の活動の重要性や役割を啓発し、洪水災害等に対する研修会等を実施しながら、自主防災組織の設立支援及び防災リーダー養成を促進します。
- ②防災訓練の実施や資材の整備等について、行政区を通じて支援を行います。
- ③同報系防災行政無線を整備するとともに、住民に対し災害関連情報を伝達するシステムを構築して対応を行います。

取組2 大規模自然災害対策

- ①町民や各団体などを対象に「自然災害に関する知識と防災の対応」を啓発指導し、自主的な防災活動を支援します。
- ②住宅の耐震化のために住民への啓発と意識向上に努め、耐震診断の実施や建築物の耐震化を促進します。
- ③行政組織及び各種団体、企業等と災害時における緊急支援活動の協定を締結し、連携して防災対策に努めます。
- ④防災ハザードマップを適宜更新し、身近な危険性に対する意識の高揚に努めます。
- ⑤防災意識を高め、非常持ち出し品の準備等住民自らの備えを促していきます。

取組3 火山災害対策

- ①関係市町との連携を図り、災害時における緊急支援活動の協定を締結して対策に努めます。
- ②火山防災マップを広く公表し、防災意識の高揚に努めます。
- ③宮城・山形両県、隣接市町と連携のうえ、避難訓練を実施し、防災対策に努めます。

取組4 消防団等の育成強化

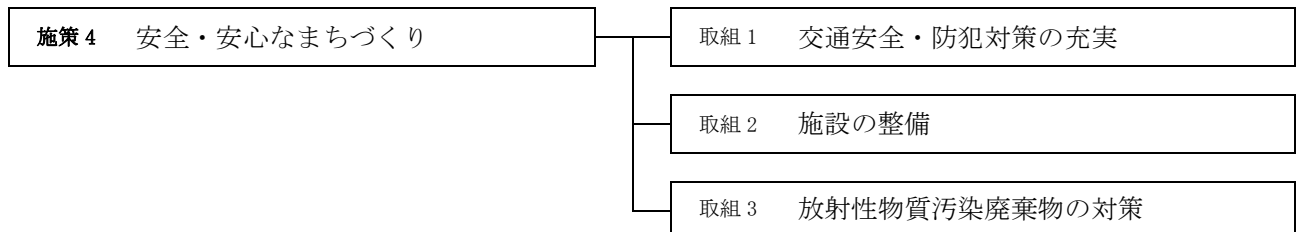
- ①消防団員 300 人体制を維持し、消防力を確立するとともに、消防署、消防団の連携を強め、地域消防体制の強化に努めます。
- ②消防車両の更新、消防施設の整備を計画的に行います。
- ③火災予防運動や地域防火訓練などの実施を進め、防火意識の高揚を図ります。

取組5 治水対策の促進

- ①河川の氾濫や浸水被害等の災害の未然防止のため、森の川の河川整備を河川管理者（県）と連携して進めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
自主防災組織数	13 区	23 区
防災リーダー養成者数	60 人	110 人
消防団員充足率	97%	100%

施策 4 安全・安心なまちづくり



取組 1 交通安全・防犯対策の充実

- ①交通指導體制の強化と併せて、地域組織と連携しながら、町民自らの活動を促し、意識の高揚を図り、交通安全対策の充実に努めます。
- ②高齢運転者に対する安全運転の啓発に努めます。
- ③防犯に対する知識と思想の普及に努め、防犯意識と連帯意識を高め、地域一丸となった防犯活動の強化を図ります。

取組 2 施設の整備

- ①カーブミラー等交通安全施設の整備を図り、安全確保に努めます。
- ②防犯灯など、施設維持管理に努め、犯罪のない安心できるまちづくりを進めます。

取組 3 放射性物質汚染廃棄物の対策

- ①放射性物質で汚染された 8000 ベクレル以下の牧草など農林業系廃棄物の安全な保管継続と、広域連携による処理などを進め、安全安心な生活環境の確保に努めます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
交通指導隊員の充足率	86%	100%
防犯実働隊員の充足率	80%	100%
交通事故発生件数	354 件/年	280 件/年

施策 5 スマートな行政情報の公開と共有

施策 5 スマートな行政情報の公開と共有

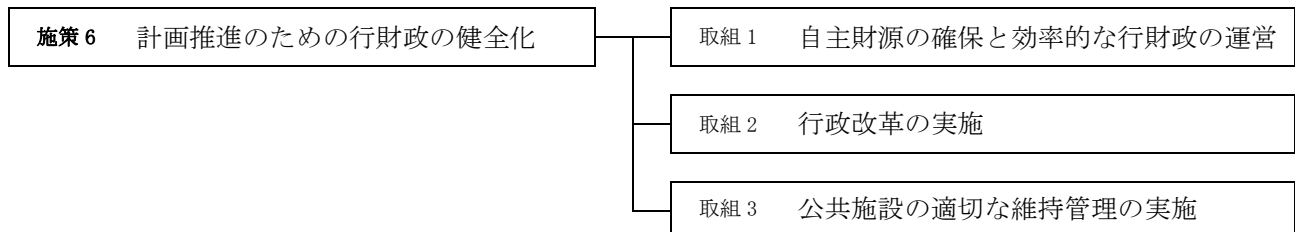
取組 1 町民と行政の信頼関係を深めるために、積極的な行政情報の公開

取組 1 町民と行政の信頼関係を深めるために、積極的な行政情報の公開

- ①町民にとって身近で読みやすく、分かりやすい「広報ざおう」の提供に努めます。
- ②町ホームページによりリアルタイムな行政情報の提供を行うとともに、見やすく、検索しやすいホームページの表示やページ構成に努めます。
- ③町の施策について、広く町民の声を聴き、行政執行の参考とするために公聴活動の充実を図ります。
- ④避難所位置情報などをオープンデータとして公開し、民間の利活用促進を図ります。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
ホームページアクセス数	40 万件/年	50 万件/年

施策 6 計画推進のための行財政の健全化



取組 1 自主財源の確保と効率的な行財政の運営

- ①適正かつ公平な課税及び徴収を、より時代の変化に対応した効率的・効果的に行うとともに、調査の徹底と庁内の組織力を十分に発揮して徴収率の向上に努めます。
- ②負担と受益の公平性を確保するため、町税等の滞納者に対する行政サービス制限を継続して、滞納の抑制に努めます。
- ③健全な財政運営を図るため、町が借入れする地方債額の上限を設定し、地方債現在高と実質公債費比率の減少に努めます。
- ④将来の円滑な財政運営のため、財政調整基金及び減債基金への計画的な積み立てを行い、財政状況に応じた基金活用を行います。また、目的基金への積み立ても適切に実施して後年度の財政負担緩和に努めます。
- ⑤財政の指標を公表しながら、行財政運営の透明性を高めます。

取組 2 行政改革の実施

- ①行政改革の評価と検討を行いながら継続的に推進していきます。
- ②行政サービスの向上に努め、時代に応じた対応を推進します。

取組 3 公共施設の適切な維持管理の実施

- ①公共施設の効率的で効果的な維持管理を検討し質の高い行政サービスの提供に努め、施設の長寿命化と利便性の向上を図ります。
- ②公共施設維持補修基金を積み立てて、将来に備えます。

成果指標	現状値 (H28)	目標値 (H34)
町税徴収率	92.6%	93.0%
実質公債費比率（1年間の収入に対する1年間に支払った公債費（借金返済）等の割合）	5.6%	3.0%